



I R ラージミーティング資料

ー平成21年3月期第2四半期（中間）決算についてー

「コア業務純益5期連続100億円台確保」

2008年12月10日

株式会社 武蔵野銀行

URL:<http://www.musashinobank.co.jp>



第1章 埼玉県の特ピックス

越谷レイクタウン	3
圏央道の延伸効果	4

第2章 2008年9月期の実績

2008年9月期決算の概要	6
利益の状況	7
運用・調達実績	8
貸出金の推移	9
預金の推移	10
預り資産および役務利益の推移	11
貸出金の状況	12
保有有価証券の状況	13
不良債権の状況	14
資本の状況	15
ぶぎんグループの決算状況	16

第3章 最近の営業施策

基本戦略	18
法人戦略①	19
法人戦略②	20
個人戦略①	21
個人戦略②	22
個人戦略③	23
各地銀とのアライアンス	24
環境への取り組み	25
08年度下期の収益計画	26
2009年3月期の業績予想	27
中計（VALUE UP 21）の進捗状況	28



第1章 埼玉県の特ピックス



大規模都市計画事業「越谷レイクタウン」

■大型商業施設が08年10月オープン、大きな経済効果

越谷レイクタウンは、河川事業と新市街地整備を同時に行う壮大な都市計画事業であり、7,000戸の住宅建設を予定。国内最大級となる大型商業施設(ショッピングモール)が08年10月にオープン。雇用促進、税収増加、地産地消など大きな経済効果を見込む。



◆越谷レイクタウン事業概要

事業者:UR都市機構、コンセプト:河川事業と土地区画整理事業による新市街地整備で親水文化創造都市を目指す。施行面積:225.6ha、事業年度:平成11年度～平成25年度(清算期間5年を除く)、計画戸数:7,000戸計画人口:約22,400人

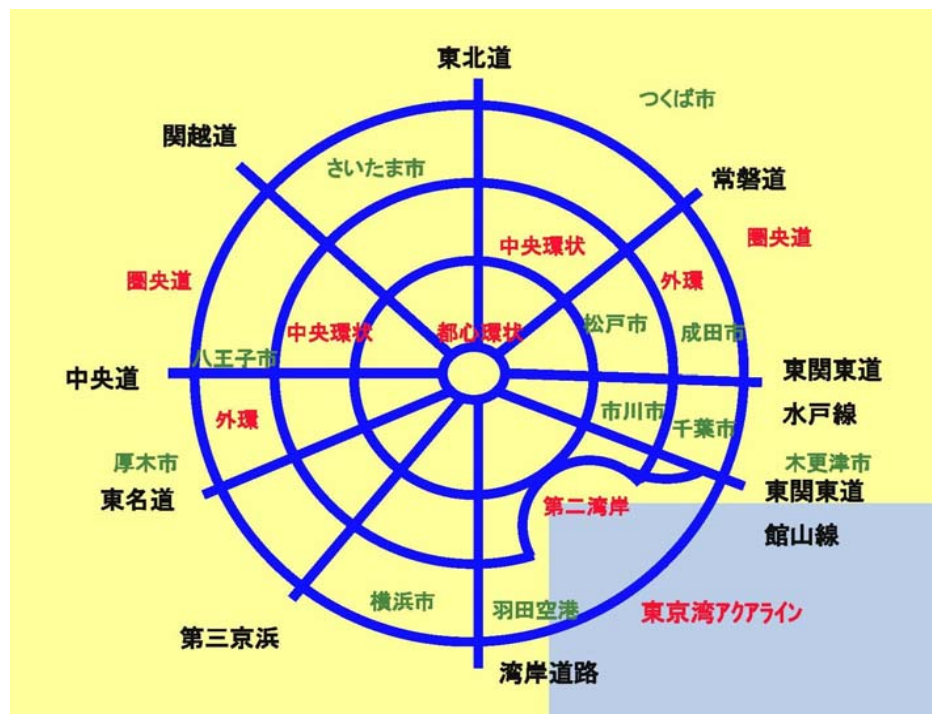
◆大型商業施設(ショッピングモール)概要

敷地面積:26万4,161㎡、商業施設面積:21万8,483㎡、KAZE棟とMORI棟の2棟がある。駐車場:8,200台、年中無休



圏央道の延伸効果

■全国屈指の交通の要衝



圏央道の全線開通により、東名、中央、関越、常磐、東関東などの各高速道と接続し、横浜港、成田空港の他、新潟方面へのアクセスも格段に向上。埼玉県は全国屈指の交通の要衝。



第2章 2008年9月期の実績



2008年9月期決算の概要

成長性

貸出金:年間増加額 1千億円台を確保

年伸率: +4.1%

増加額: +1,052億円

広義の調達(預金等+預り資産):年伸率+2.5%

預金等(預金+714億円、NCD△312億円):+403億円

預り資産:10%超の伸び(簿価ベース)

収益性

コア業務純益:106億9百万円

前年同期比 △9億88百万円

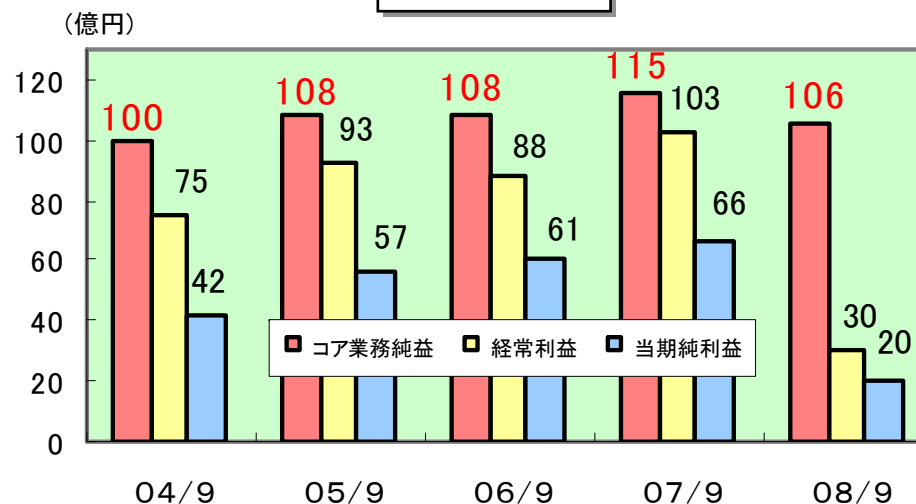
経常利益:30億15百万円

前年同期比 △73億56百万円

中間純利益:20億84百万円

前年同期比 △45億32百万円

収益の推移



健全性

不良債権残高:798億円 (3月末比 +117億円)

不良債権比率:2.98% (同 +0.44%)

分配可能額:516億円 (3月末比 △31億円)

自己資本比率:10.40% (同 +0.06%)



利益の状況

～トップラインは、4.5%の減益に止まる～

■与信費用の増加等により、経常および中間純利益は減益

08年9月期の収益状況

(億円、%)

		実績	前年同期比	
			増減額	増減率
1	業務粗利益	273	△ 12	△ 4.5
2	資金利益	258	△ 1	△ 0.4
3	役務取引等利益	24	△ 7	△ 24.4
4	その他業務利益	△ 9	△ 4	77.9
5	(うち債券5勘定戻)	△ 17	△ 7	74.3
6	(うち金融派生商品収益)	8	3	70.7
7	経費(△)	185	4	2.5
8	実質業務純益	88	△ 17	△ 16.5
9	コア業務純益	106	△ 9	△ 8.5
10	一般貸倒引当金繰入額(△)	21	29	—
11	業務純益	66	△ 46	△ 41.2
12	臨時損益	△ 36	△ 26	285.6
13	不良債権処理費用(△)	59	51	643.6
14	株式関連損益	33	33	—
15	その他	△ 11	△ 8	374.2
16	経常利益	30	△ 73	△ 70.9
17	特別損益	3	△ 3	△ 47.1
18	税引前中間純利益	33	△ 76	△ 69.4
19	中間純利益	20	△ 45	△ 68.5

増減[△1億円]の内訳
(増加要因)
①貸出金利息増17億円
②外貨コールマネー利息減3億円
(減少要因)
①預金利息増10億円
②有証利息減10億円

増減[△7億円]の内訳
①投信 △6億円
②保険 △1億円

サブプライム・CDO関連損失
[15億円]の内訳
①売却損12億円
②減損3億円

増減[+4億円]の内訳
物件費増 4億円

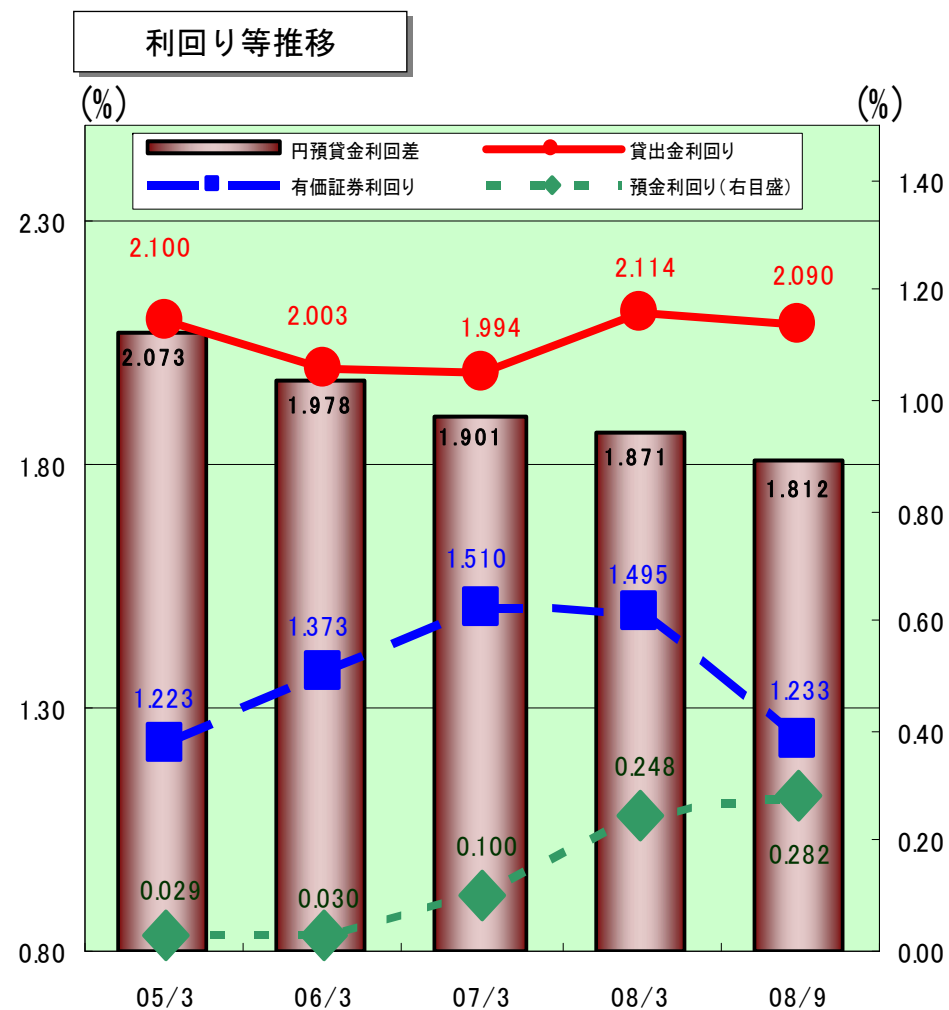


運用・調達実績～運用・調達ボリュームは引続き地銀平均を上回る拡大～

■利鞘の改善が、収益拡大に向けた課題

期中平残 (億円)			
項 目	08/9	前年同期比	
		増減額	増減率
貸 出 金	26,189	1,626	6.6%
有 価 証 券	5,668	△ 357	△5.9%
預 金 等 (NCD を 含 む)	31,431	966	3.1%
預 り 資 産 残 高 (末 残)	5,279	499	10.4%
(参考) 預金等+預り資産(末残)	36,863	904	2.5%

利回り等 (%)		
項 目	08/9	前年同期比
資金運用利回り	1.907	△ 0.019
貸出金利回り	2.090	0.002
有価証券利回り	1.233	△ 0.270
預金利回り	0.282	0.053
(預金等利回り)	0.302	0.057
<円預貸金利回差>	1.812	△ 0.052
経費率	1.175	△ 0.007
総資金利鞘	0.404	△ 0.055





貸出金の推移 ～貸出金の増加は、5ヵ年で7千7百億円に～

■県内シェアは15%目前

貸出金の推移

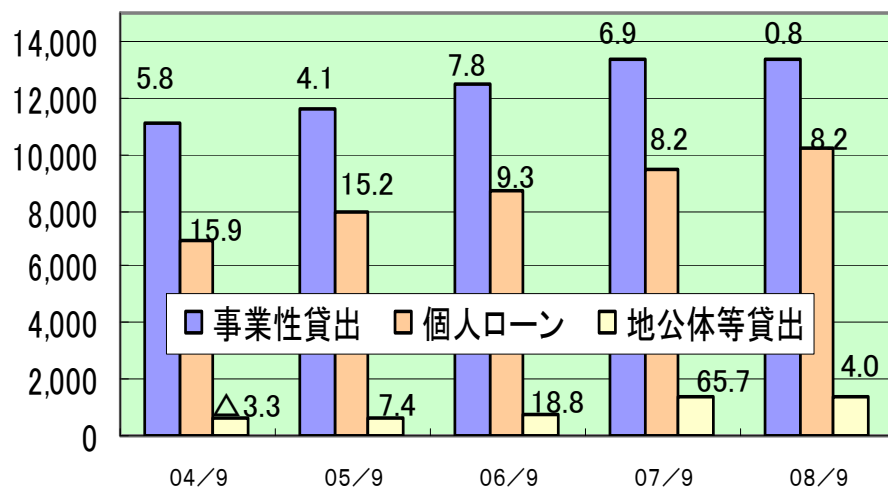
(億円、%)

項 目	04／9	05／9	06／9	07／9	08／9
残 高 (末 残)	20,087	21,665	23,413	25,419	26,471
増 加 額	1,309	1,578	1,748	2,006	1,052
伸 び 率	7.0	7.9	8.1	8.5	4.1
地銀平均伸び率	△ 1.3	1.6	3.2	2.6	2.9

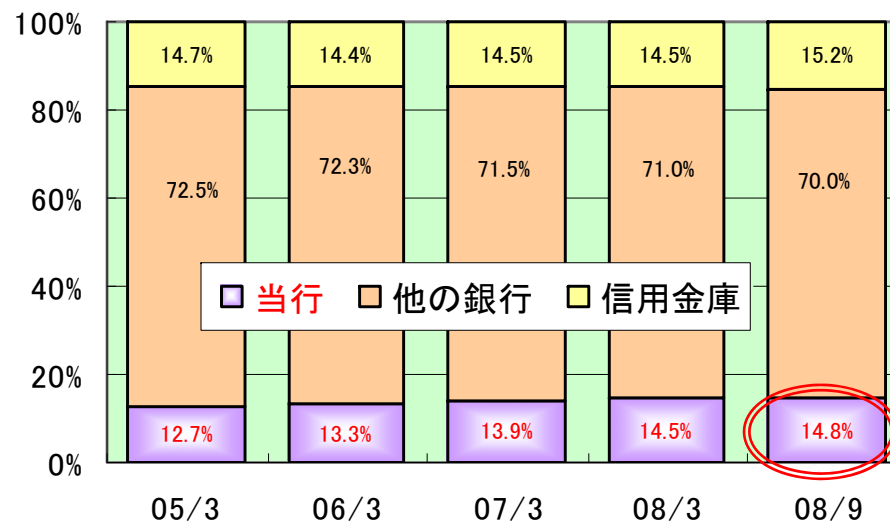
5年間の増加額は、7,693億円

一般事業性貸出及び個人ローンの推移
数字は伸び率 (%)

(億円)



県内金融機関貸出金シェアの推移



預金の推移

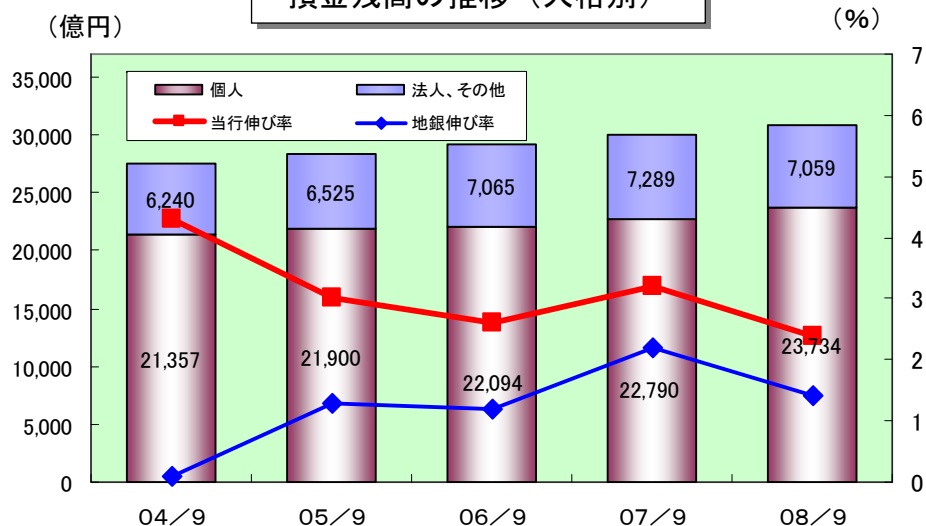
■個人預金は定期預金を中心に順調に増加

預金の推移

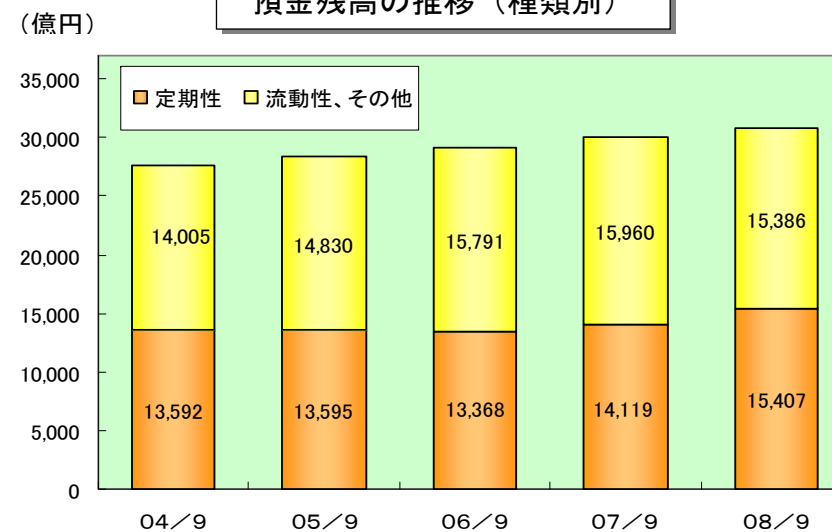
(億円、%)

項 目	04/9	05/9	06/9	07/9	08/9
預金残高（末残）	27,597	28,425	29,159	30,079	30,793
預金伸び率	4.3	3.0	2.6	3.2	2.3
地銀平均伸び率	0.1	1.3	1.2	2.2	1.4

預金残高の推移（人格別）

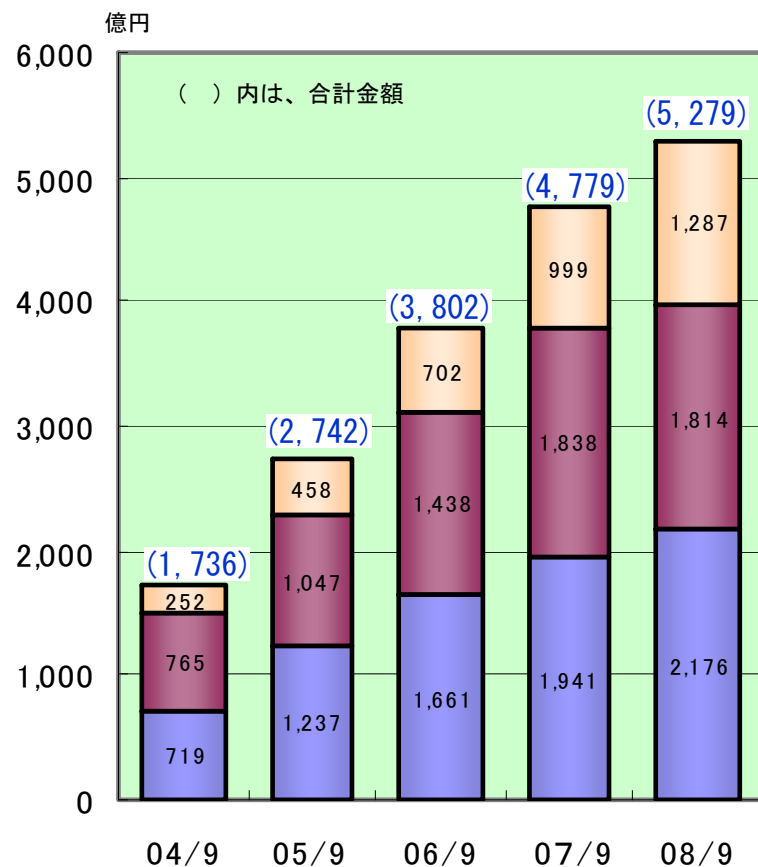


預金残高の推移（種類別）



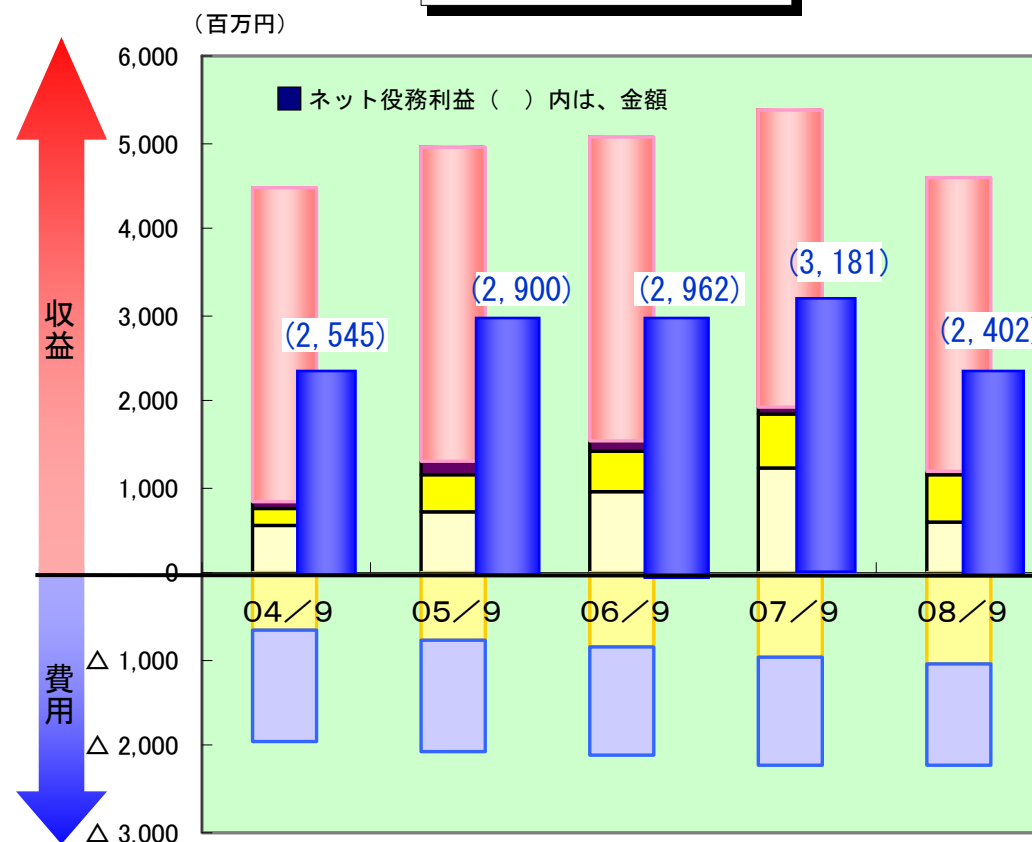
預り資産および役務利益の推移

預り資産残高の推移



■ 国債 ■ 投信 ■ 保険

役務利益の推移



□ 投信関連 □ 保険窓販 ■ 国債等
 ■ その他受入手数料 □ 団信保険料 ■ その他支払手数料

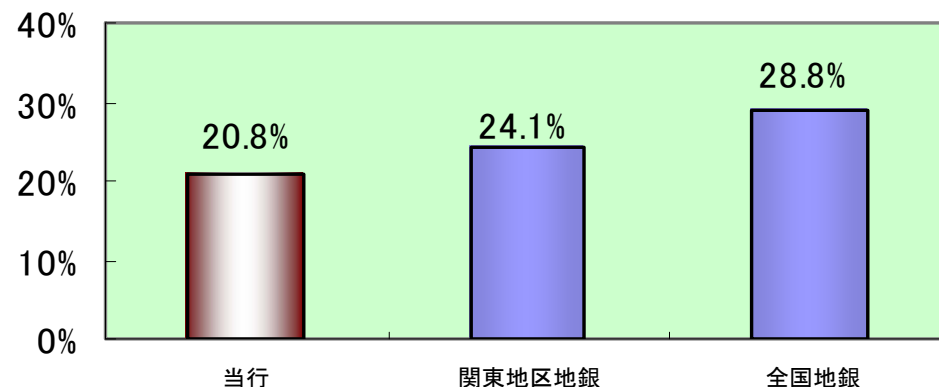


貸出金の状況 ～住宅ローンなど個人向けの割合が増加～

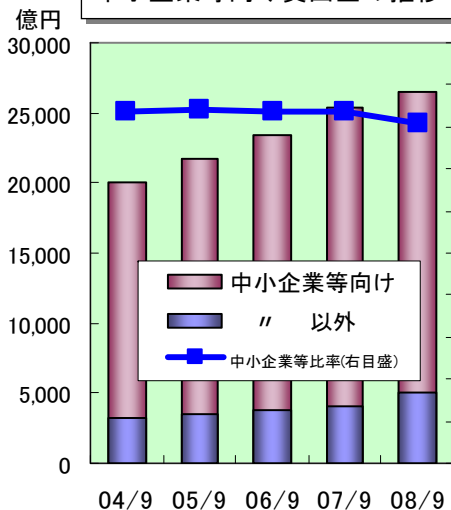
業種別構成割合の地銀平均比較

	当行(08/9)	地銀平均(08/3)	平均比
製造業	10.9%	12.8%	△1.9%
農業・林業・鉱業	0.2%	0.5%	△0.3%
建設業	6.0%	5.0%	1.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.4%	0.9%	△0.5%
情報通信業	0.4%	0.7%	△0.3%
運輸、倉庫業	3.2%	3.1%	0.1%
卸売・小売業	9.2%	12.2%	△3.0%
金融・保険業	1.5%	4.4%	△2.9%
不動産業	9.7%	10.7%	△1.0%
各種サービス業	9.8%	12.1%	△2.3%
地方公共団体	4.2%	7.7%	△3.5%
その他(住宅ローン等)	44.4%	30.0%	14.4%
計	100.0%	100.0%	

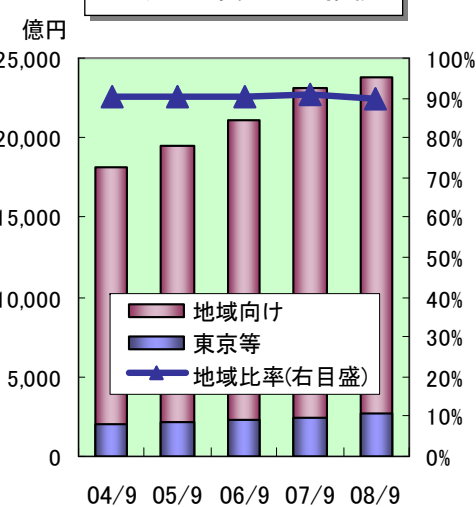
大口先(上位100社)への与信の集中状況(08/6)



中小企業等向け貸出金の推移



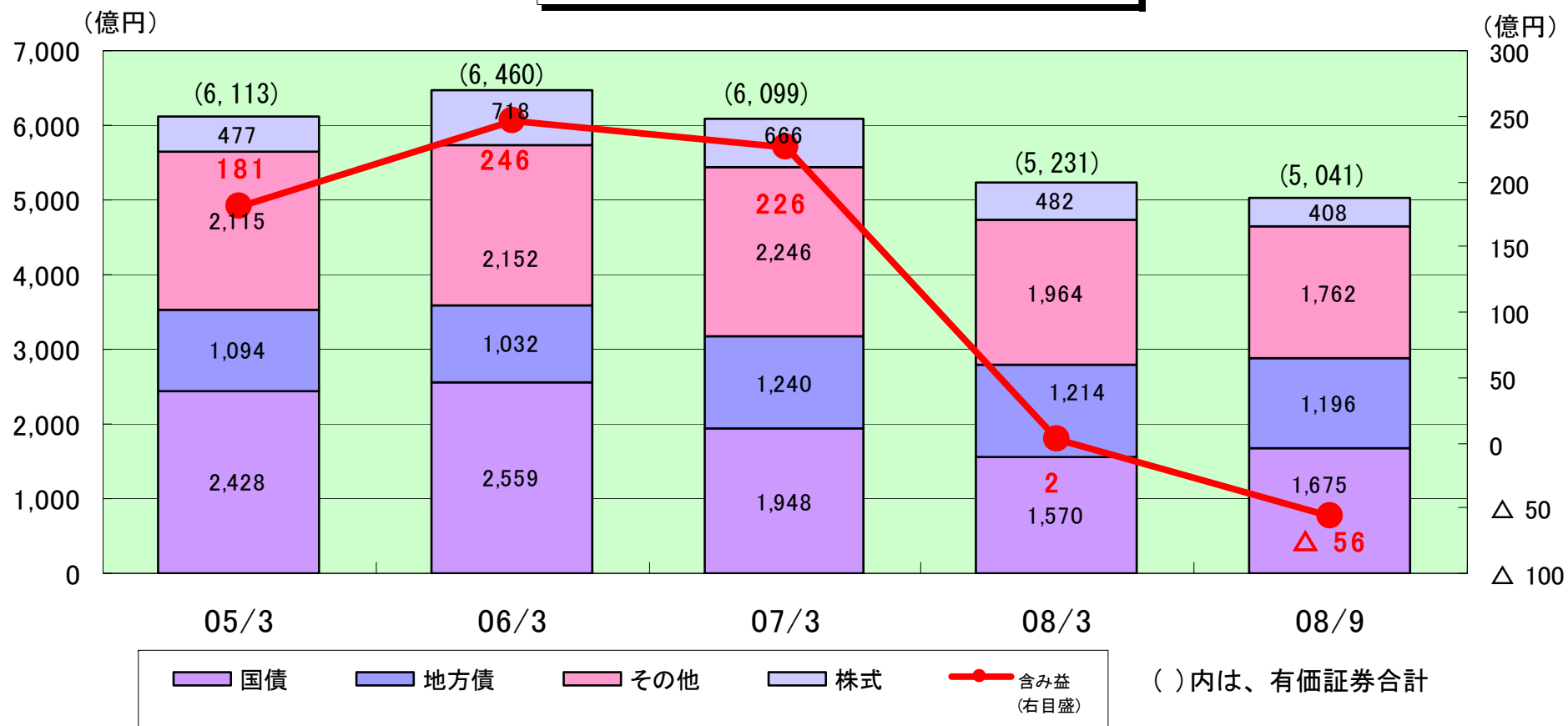
地域向け貸出金の推移





保有有価証券の状況 ～有価証券運用は縮小傾向～

有価証券残高の内訳推移(時価ベース)

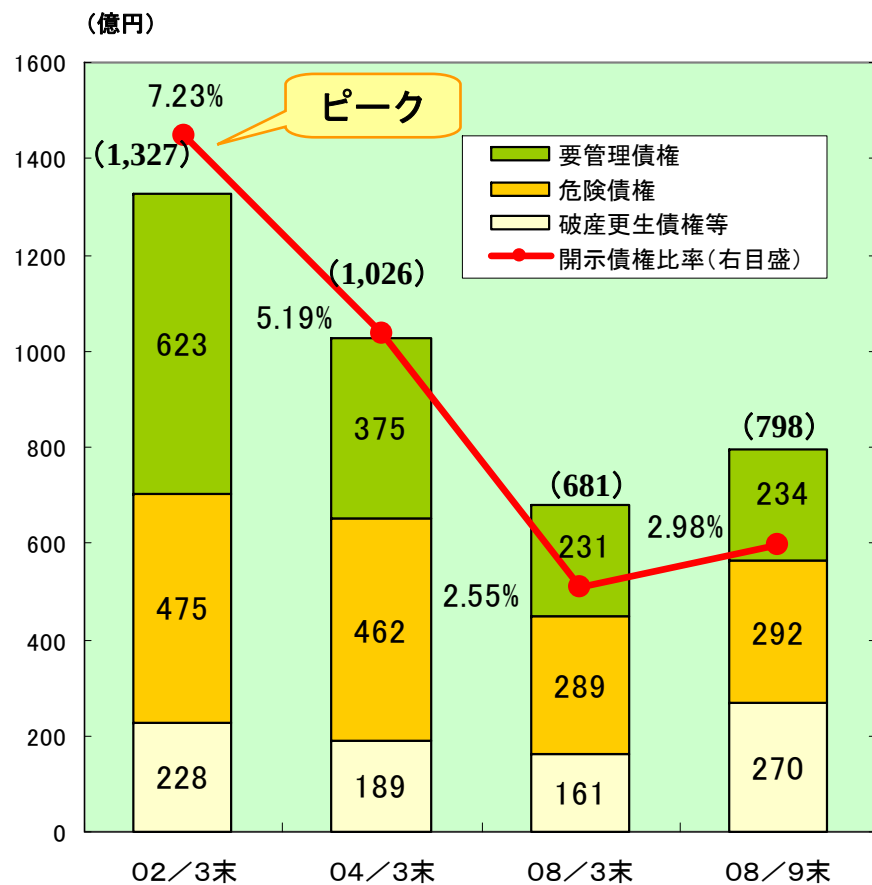




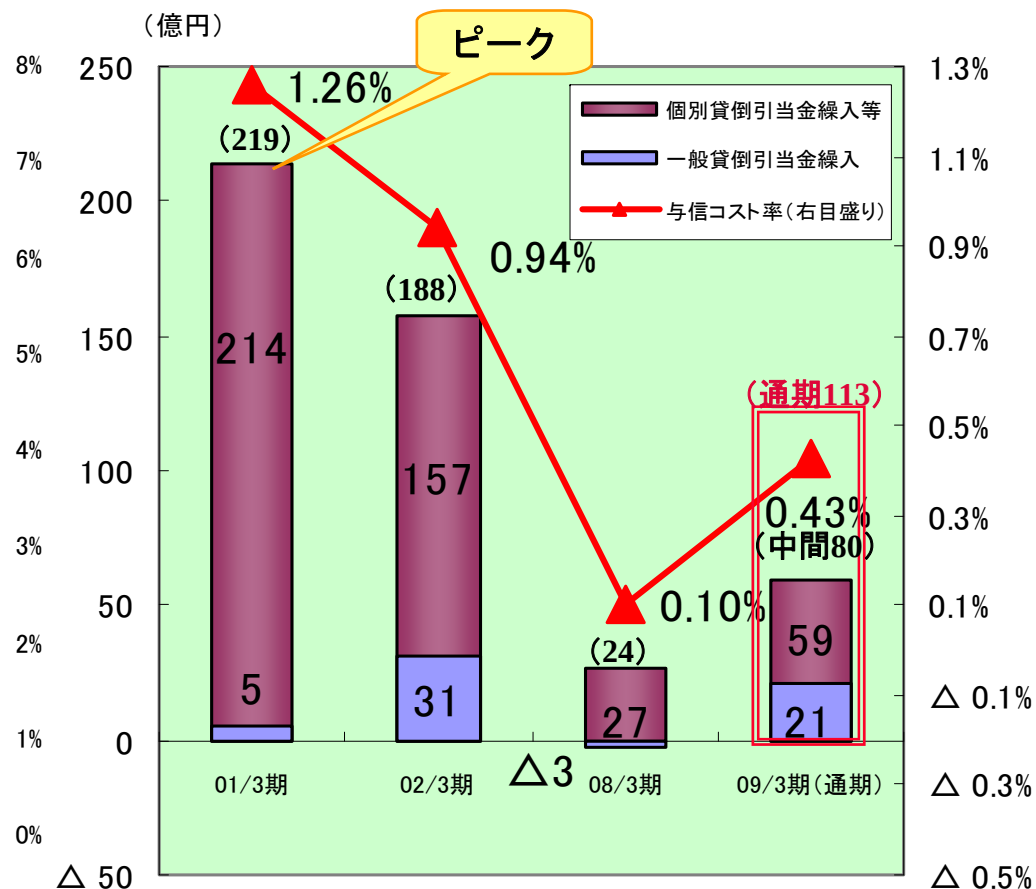
不良債権の状況 ～不良債権比率は、2%台～

■与信費用は、上期実績80億円、通期予想113億円

08年上期の増加要因



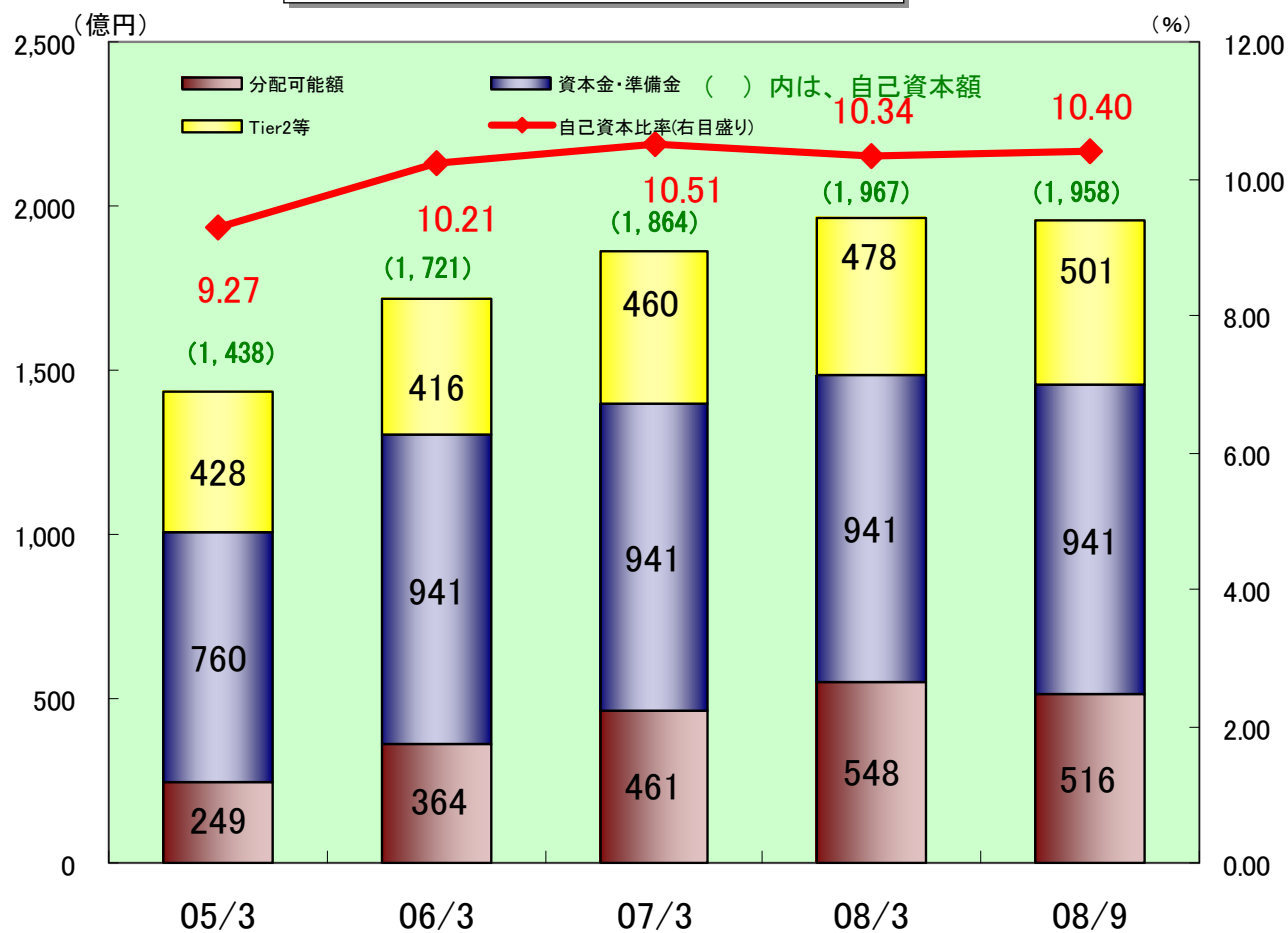
与信費用の推移





資本の状況 ～自己資本比率は、引続き10%台を維持～

自己資本比率等の推移



自社株買い (11月14日決議)

取得期限	H20.12.30
取得株数(上限)	25万株
取得金額(上限)	10億円
1株当たり純資産(9月末)	4,497円
株価(11/14決議日)	2,920円



ぶぎんグループの決算状況 ～単体決算と同様に減益～

前年同期比較

(億円)

項 目	07/9期	08/9期	前年同期比
経 常 収 益	442	475	33
経 常 利 益	108	34	△ 74
中 間 純 利 益	65	20	△ 45
自 己 資 本 比 率 (%)	10.52	10.58	0.06%

連単比較

(億円、倍)

項 目	連結 08/9期	単 体	連単差額	連単比率
経 常 収 益	475	418	57	1.14
経 常 利 益	34	30	4	1.13
中 間 純 利 益	20	20	0	1.00



第3章 最近の営業施策



基本戦略 ～県内重視の姿勢をより鮮明に～

■県内プレゼンスの更なる向上

⇒埼玉県…全国的に見ても肥沃な市場
(県内総生産・人口ともに全国5位)

■重点地域への経営資源の傾斜配分



- ・営業拠点の約7割
(106拠点中70拠点)
- ・営業店外訪人員の約7割
(316人中228人)

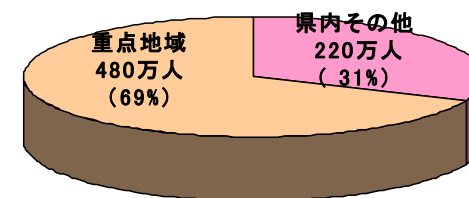
傾斜配分

重点地域

- ・県内人口の約7割
- ・県内法人の約7割

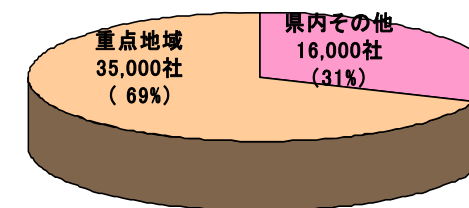
集中

県内人口分布



(06年10月1日付、埼玉県)

県内法人分布

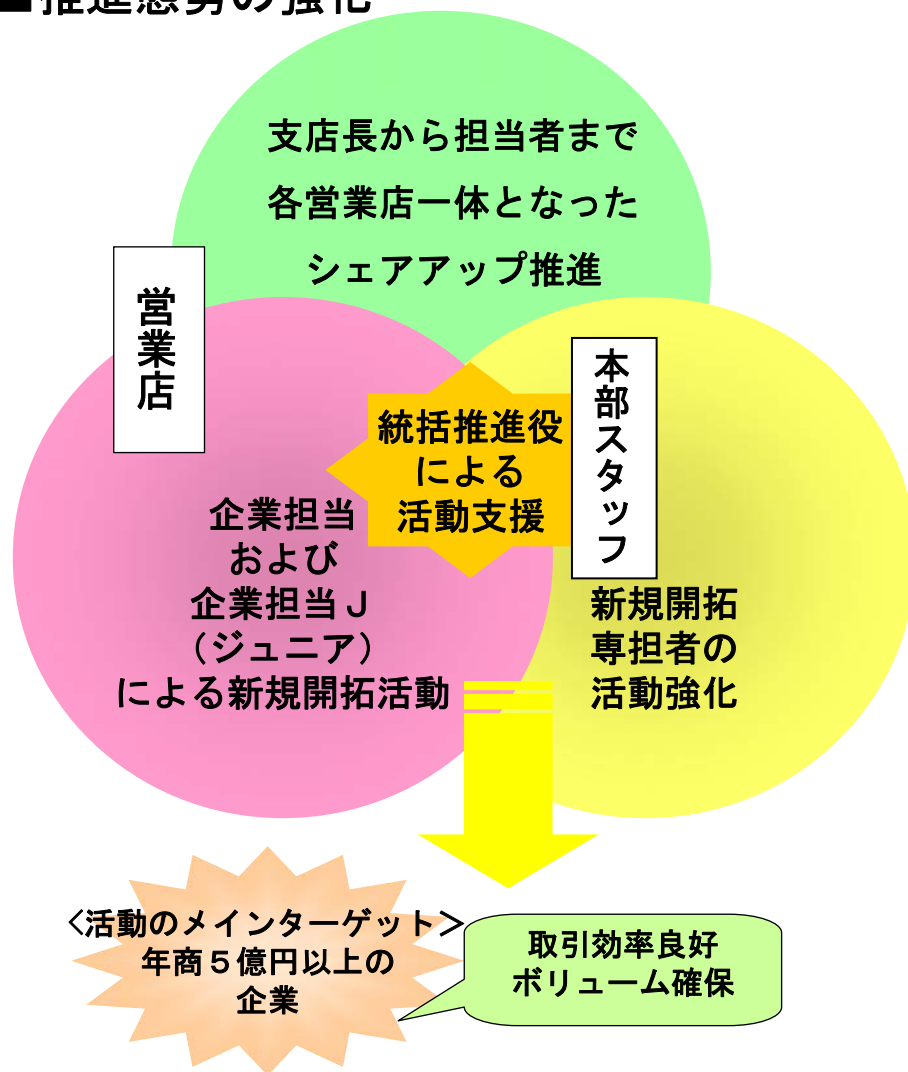


(08年3月、帝国データCOSMOS)

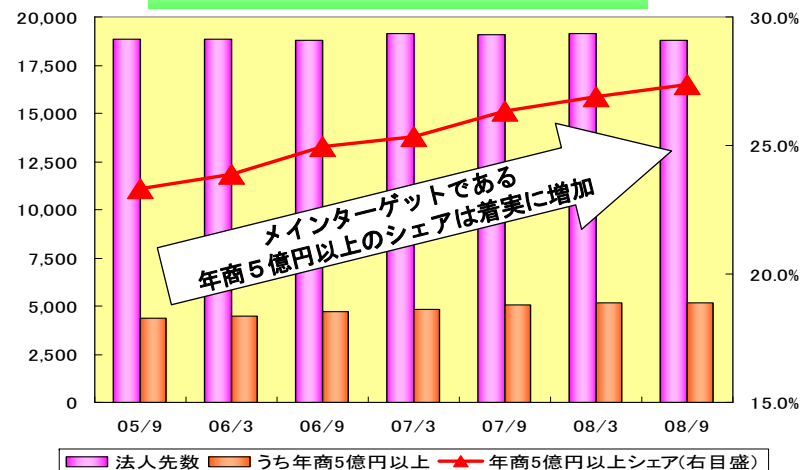


法人戦略① ～県内基盤の拡充に向けて～

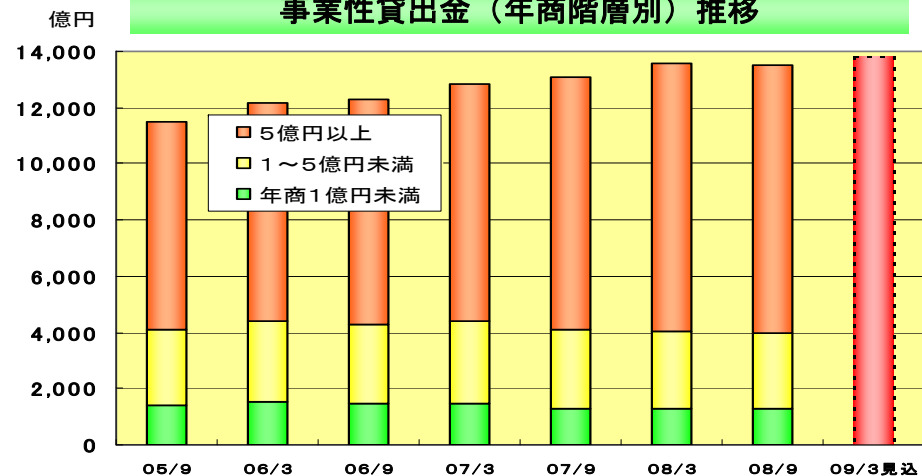
■推進態勢の強化



法人貸出先数の推移



事業性貸出金（年商階層別）推移





法人戦略② ～業種別チームの活動展開～

■専門部隊による新規開拓・シェアアップ推進

- ・ 高齢化の進展
- ・ 環境への社会的関心の高まり



医療福祉分野・環境関連分野に関する
専門的知識・ノウハウ蓄積の必要性
↓
専門スタッフの育成・投入（総勢7名）
ニーズ発掘
事業計画の検証

医療

（05年4月～）

- ・ 医療法人（年商5億以上）取引シェア
22%⇒40%
- ・ 新規開拓 107先
- ・ 168億円実行

福祉

（05年4月～）

- ・ 社会福祉法人取引シェア
11%⇒25%
- ・ 新規開拓 37先
- ・ 89億円実行

環境

（06年4月～）

- ・ 産業廃棄物関連法人
取引シェア 83%
- ・ 新規開拓 89先
- ・ 64億円実行

08年4月～

- ・ 農業法人への取組開始
⇒新規開拓6先 1億円実行



個人戦略① ～住宅ローン推進体制を強化～

■推進強化により住宅ローンは順調に増加中

➤全11センターでの業者チャネル向け推進

体制の確立＜重点地域には9センター＞

(大宮、大宮西口、南浦和、川口、川越、南越谷、朝霞
所沢、八潮、熊谷東、久喜)

＜08年上期＞

住宅ローンセンター実行金額 391億円

●主力商品

『スーパー大満足』

金利・取扱条件での訴求力の大きい商品設計

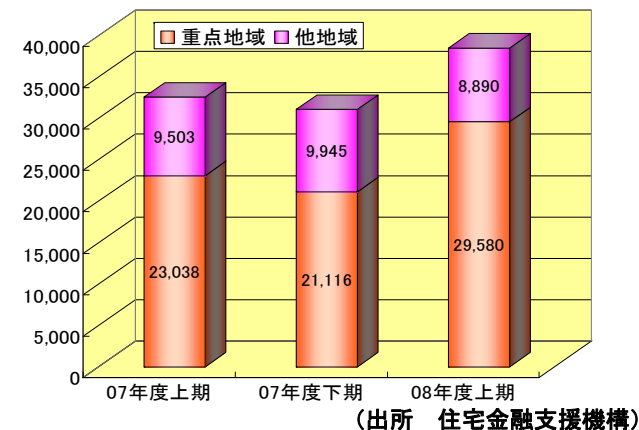
➤住宅ローン借換活動の強化

『借換スペシャル』キャンペーン実施

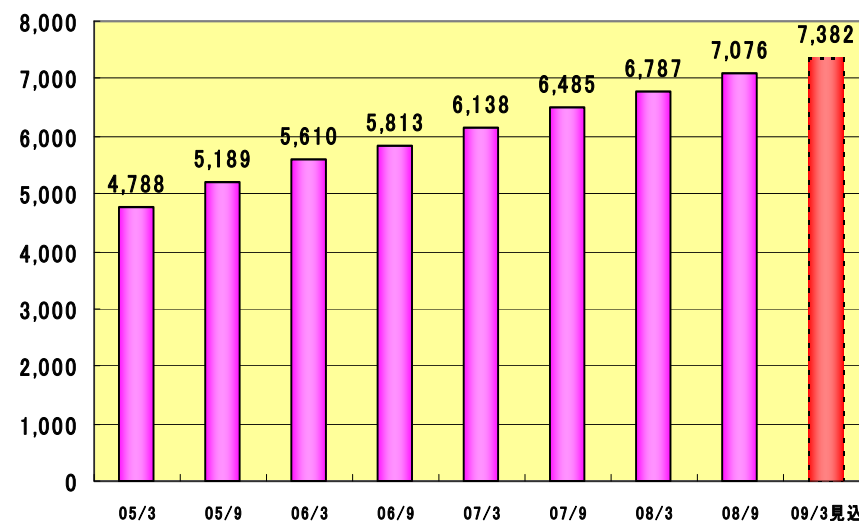
＜08年上期実績＞ 103億円実行

＜08年下期目標＞ 200億円実行

県内住宅着工戸数の推移



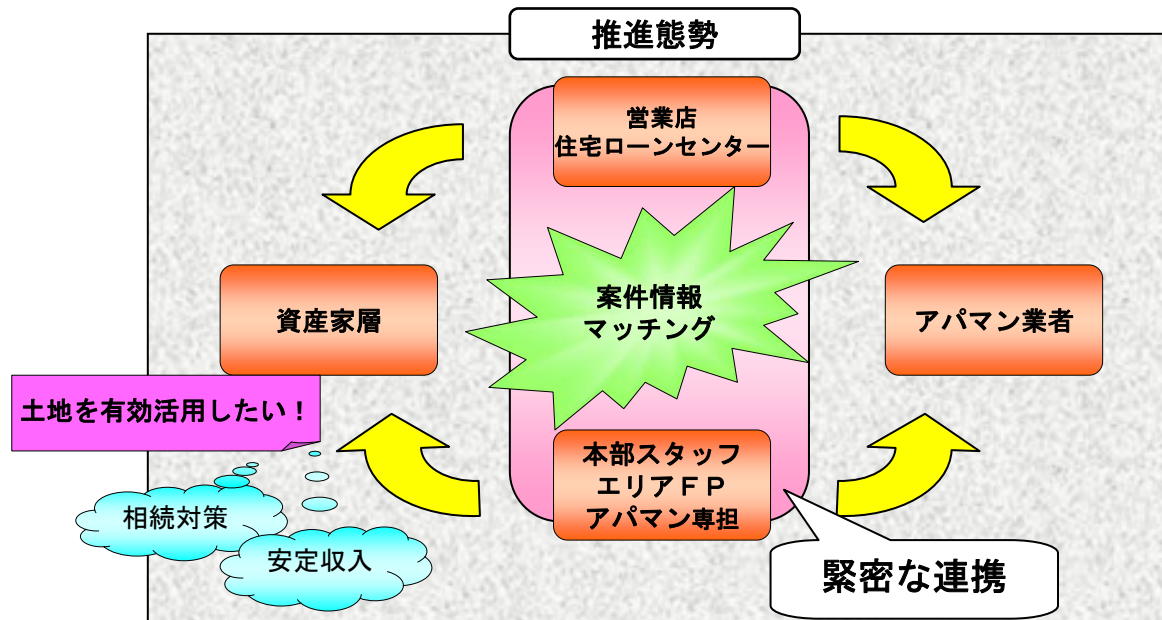
住宅ローン残高推移(億円)





個人戦略② ～資産運用型ローンで資産家層へアプローチ～

■資産家層囲い込みを強化



➤本部スタッフによる営業店支援

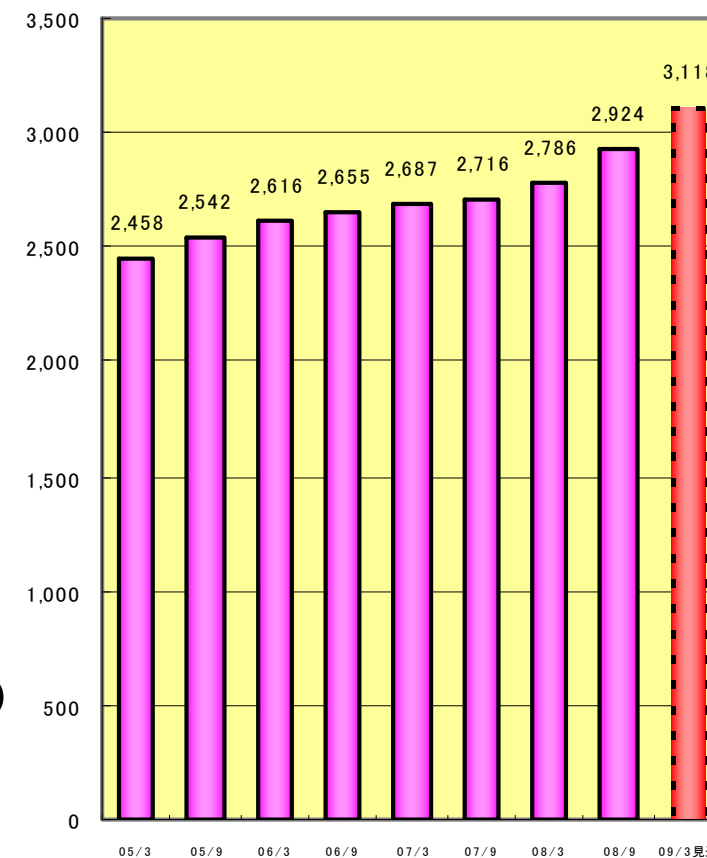
- ・資産家層への相談型営業（エリアFP）
- ・アパマン業者ルート営業（アパマン専担者）

➤「建物限定アパートマンションローン」（07年9月投入）

- ・金利優遇型ローン→資産家層
- ・10年以上の一括借上契約先に対応→アパマン業者

《資産家層・アパマン業者双方に訴求力のある商品設計》

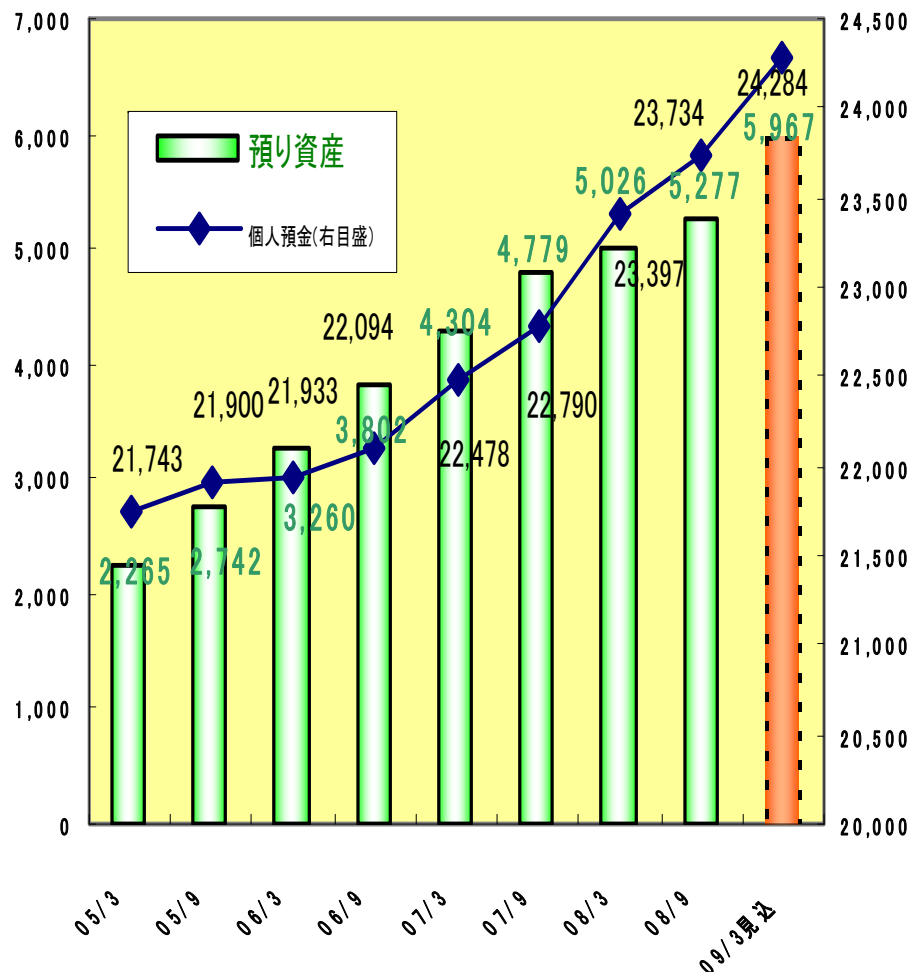
資産運用型ローンの残高推移（億円）





個人戦略③ ～預り資産推進体制～

預金・預り資産推移（億円）



➤アフターフォローの徹底

- ・お客さまに対する運用状況・市場環境の丁寧な説明
⇒信頼感の醸成、新たな運用ニーズの発掘
- ・販売員に対するサポート体制の充実
⇒証券会社等を活用した研修会の実施
推進に向けたモチベーションの向上

➤富裕層・退職者層への取組強化

- ・「備える」・「残す」ニーズに対応
⇒コンサルティング営業により、保険商品の提案
- ・退職金受け皿商品「益々元気プラン」投入
- ・資産運用セミナーによる囲い込み

➤非対面チャネルによる裾野の拡大

- ・インターネットバンキング活用
⇒投信購入手数料の優遇
⇒金利優遇定期「むさしのダイレクト定期預金」



各地銀とのアライアンス ～戦略的提携～

じゅうだん会における取組み

- 商品の共同開発
 - ・カーボンオフセット定期
「地球（ほし）の未来」（08年10月）
- BPRに向けた共同取組み
 - ・営業店業務の効率化
「新融資支援システム」の共同化（11年度導入予定）
～電子稟議等の導入

地銀住宅ローン共同研究会（55行参加）

- 商品共同開発
 - ・「むさしのロングエスコート」（08年10月）
女性専用住宅ローン（21行取扱）
⇒女性向けの様々なサービス付帯

首都圏地銀とのATM提携

- 当行、東京都民銀行、横浜銀行、千葉銀行、
常陽銀行、関東つくば銀行の6行
⇒自行と同条件でのATM出金・振込みが可能に

様々な研究会への参画

- 地域金融マーケティング研究会（20行参加）
地域金融に特化したマーケティング戦略の共同研究
- 地銀リース業務研究会（26行参加）
リース業務に関わるノウハウの共有・高度化
- 地域金融リサーチ・コンサル研究会（21行参加）
シンクタンク業務に関わるノウハウの共有・高度化



環境への取り組み

■かけがえのない埼玉の自然を守るために

➤従業員向け環境教育「ぶぎん環境カレッジ」

➤環境配慮型商品の展開

- ・水と緑の定期預金（エコ定期）
- ・カーボンオフセット定期
「地球（ほし）の未来」
- ・エコハウス住宅ローン

➤業務を通じた環境への対応

- ・チームマイナス6%への参加
- ・クールビズの実施
- ・グリーン購入
- ・19時消灯キャンペーン

➤公益信託「むさしの緑の基金」

○「ぶぎん環境カレッジ」

- ・（財）埼玉県生態系保護協会の協力を得て、
08年4月よりスタート（86名受講）
- ・自然環境保全・生態系保護に対する知識習得



（野外学習の様様）



08年度下期の収益計画

09年3月期に向けた収益改善のポイント→下期の対応

実績(08/9)	
	上期
事業性貸出利息	140
個人ローン利息	121
預金・有証その他利息	△2
資金利益計	258
役務利益	24
その他	8
経費(△)	185
コア業務純益	106
有価証券損益	16
与信コスト(△)	80
経常利益	30
中間純利益	20

法人戦略

県内特化の徹底・統括推進役の設置のほか、
利鞘の改善を協力を推進

期中平残 上期比+66億円

個人戦略

アパマンローン増強・借換案件取入を一層強化

期中平残 上期比+464億円

■資金利益 5億円

預り資産：投信・保険をバランスよく増強

期中獲得+600億円

法人取引：フィービジネスの推進

■役務利益 4億円

■経費削減 3億円

コア業務純益12億円増強

下期与信費用

一般貸倒引金繰入 2億円

個別貸倒引当金繰入30億円

県内取引先へのキメ細かな対応

(億円)

計画(09/3)		
	下期	通期
事業性貸出利息	140	280
個人ローン利息	125	246
預金・有証その他利息	△1	△3
資金利益計	264	522
役務利益	28	52
その他	8	16
経費(△)	182	367
コア業務純益	118	225
有価証券損益	△10	6
与信コスト(△)	32	113
経常利益	67	97
当期(下期)純利益	40	60



2009年3月期の業績予想

(億円、%)

単体ベース	(A)09／3期予想	(B)前年実績	比較(A)-(B)
業務粗利益	563	562	1
資金収益	522	525	△ 3
役務収益	52	55	△ 3
その他業務利益	△ 12	△ 18	6
経費(臨時費用を除く) (△)	367	356	11
実質業務純益	195	205	△ 10
一般貸倒引当金 (△)	24	△ 3	27
業務純益	171	209	△ 38
コア業務純益	225	238	△ 13
臨時損益	△ 74	△ 37	△ 37
不良債権処理費用 (△)	89	27	62
株式等損益	34	1	33
その他	△ 19	△ 12	△ 7
経常利益	97	171	△ 74
特別損益	4	11	△ 7
税引前利益	101	182	△ 81
法人税等及び調整額 (△)	41	73	△ 32
当期純利益	60	109	△ 49
自己資本比率	10.40	10.34	0.06

<連結／通期 予想> ・経常利益 101億円(前年比 △44%)

・当期純利益 60億円(同△44%)



中期経営計画（VALUE UP 21）の進捗状況

VALUE UP 21

中計スタート台
(07年3月期)

2年目着地予想
(09年3月期)

期初予算
(09年3月期)

最終着地目標
(10年3月期)

ボリューム

貸出金平残

23,102億円

26,470億円

(+3,368億円)

26,676億円

(+3,574億円)

28,600億円

(+5,500億円)

預金等平残

29,254億円

31,614億円

(+2,360億円)

31,977億円

(+2,723億円)

33,400億円

(+4,100億円)

預り資産残高(末残)

4,304億円

5,888億円

(+1,584億円)

6,047億円

(+1,743億円)

8,500億円

(+4,100億円)

指標

収益力／効率性

コア業務純益

235億円

225億円

247億円

285億円

経常利益

183億円

97億円

190億円

235億円

当期純利益

117億円

60億円

112億円

140億円

コアROA

0.72%

0.66%

0.71%

0.75%

ROE

7.45%

3.90%

6.98%

7.3%

コアOHR

59.92%

62.03%

59.66%

55%

自己資本比率

10.51%

10.40%

10.11%

10%以上

不良債権比率

2.75%

2.54%

2.17%

1%台

分配可能額

461億円

531億円

639億円

770億円

健全性



本日は、
弊行会社説明会にご参加いただきまして
誠に有り難うございます。

本日配布致しました資料に記述されている
将来の業績予想及び未確定の目標値等は、
経営環境の変化等に伴い変化し得ることに
ご留意下さい。

本日の説明に関するご照会先
武蔵野銀行 総合企画部
TEL 048-641-6111（代）
担当：坂本・田上（広報・IRグループ）



IRラージミーティング資料

資 料 編

2008年12月10日

株式会社 武蔵野銀行

URL:<http://www.musashinobank.co.jp>



資料編目次

■埼玉県経済

埼玉県経済①	全国順位	… P2
埼玉県経済②	人口遷移	… P3
埼玉県経済③	地価動向	… P4
県内経済指標①	販売指数等	… P5
県内経済指標②	消費支出等	… P6
県内経済指標③	生産指数等	… P7
県内経済指標④	その他	… P8

■当行データ

プロフィール	… P9
貸出金の推移	… P10
預金等の推移	… P11
有価証券の状況	… P12
預り資産・自己資本の状況	… P13



埼玉県経済① ～全国順位～



総人口	709万人	2007年10月	全国5位(東京、神奈川、大阪、愛知)
事業所数	24.8万ヶ所	2006年10月	全国5位(東京、大阪、愛知、神奈川)
県内総生産	20.7兆円	2005年度	全国5位(東京、大阪、愛知、神奈川)
製造品出荷額等	14.7兆円	2007年度	全国6位(愛知、神奈川、静岡、大阪、兵庫)
県民所得	20.8兆円	2005年度	全国5位(東京、神奈川、大阪、愛知)

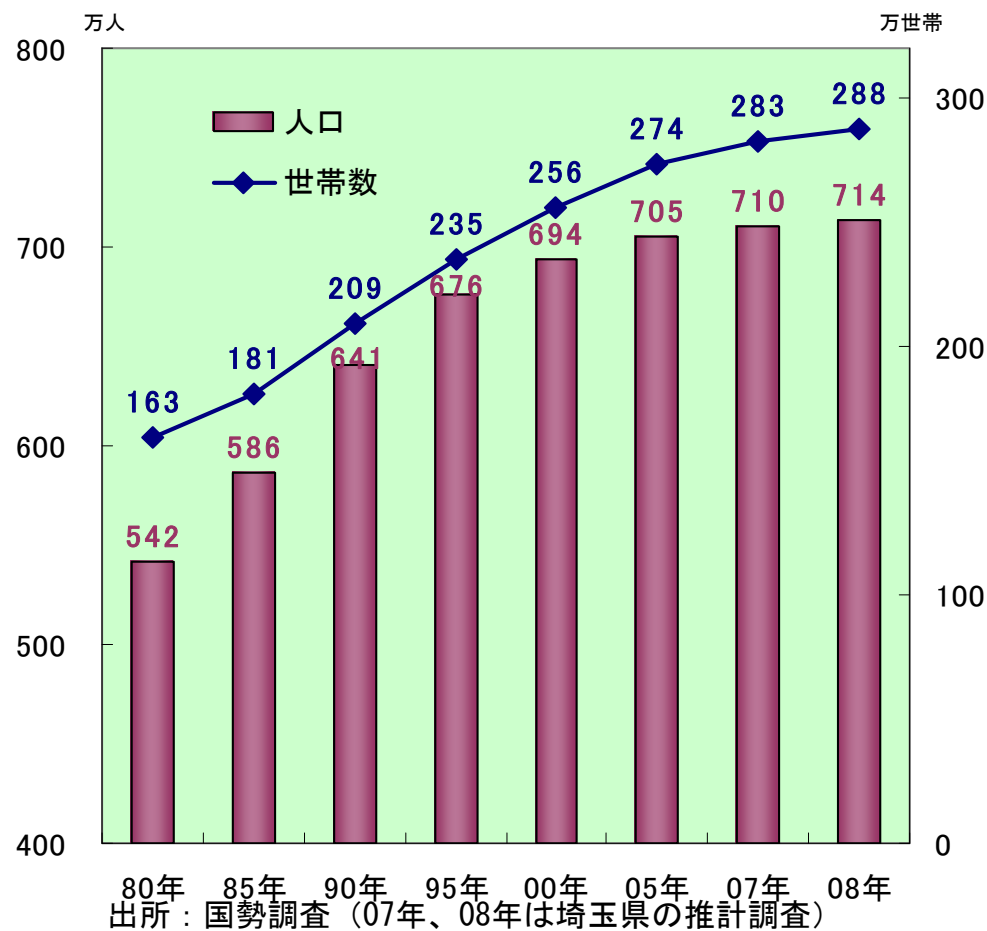
出所：総人口、事業所数
県内総生産、県民所得
製造品出荷額等

総務省
内閣府
経済産業省

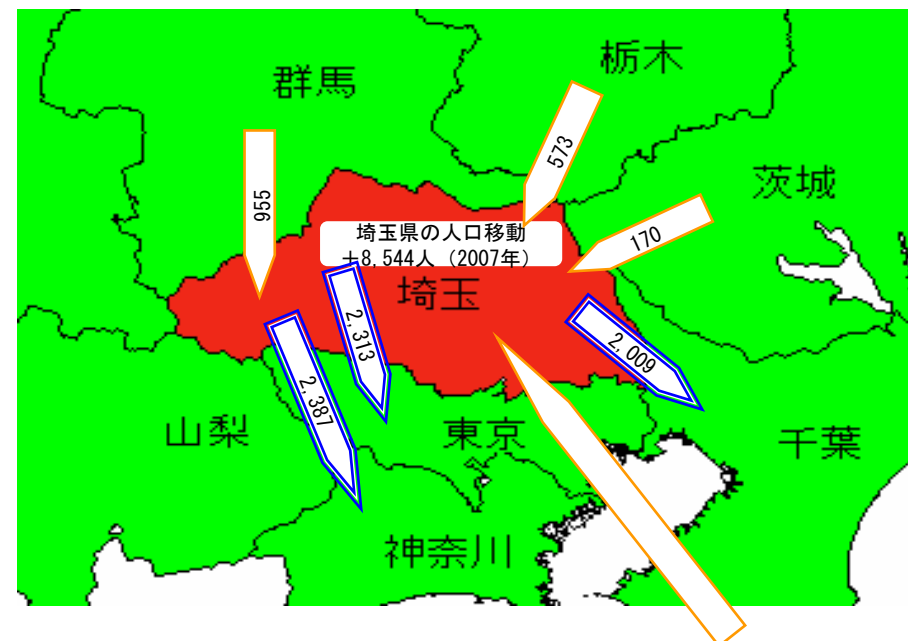


埼玉県経済② ～人口遷移～

■埼玉県内人口および世帯数



■埼玉県の移動人口



北海道 +1,845
宮城県 +1,452
福島県 +1,147
青森県 +1,052 等

埼玉県への総転入数：169,565人
他 県への総転出数：161,021人

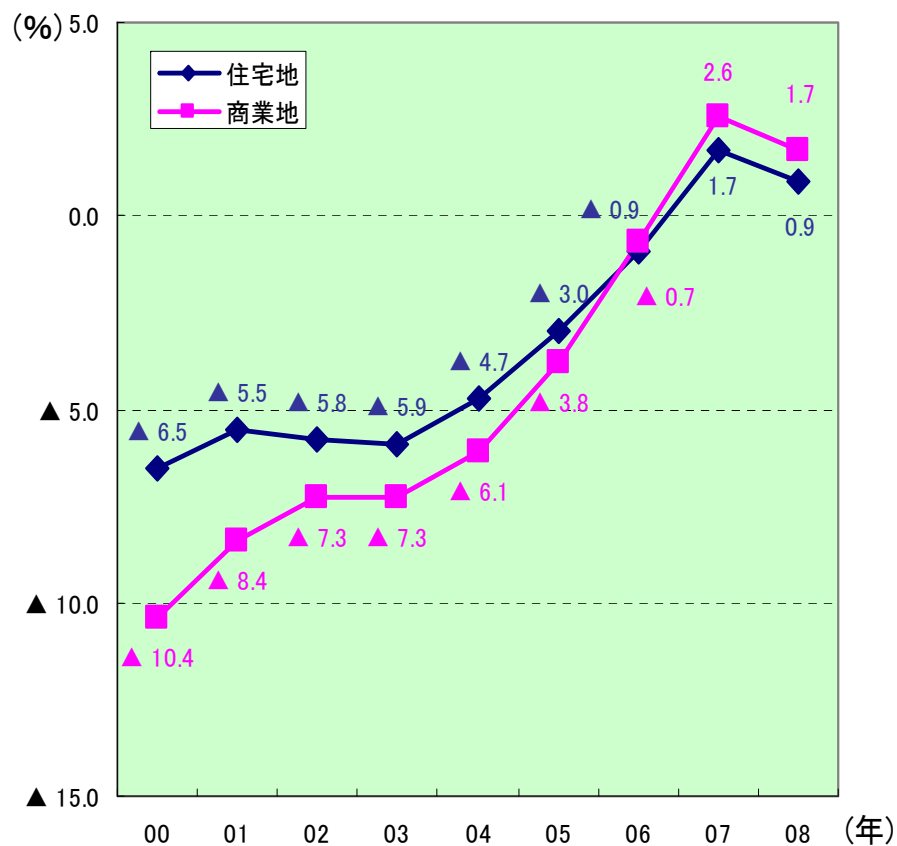
出所：総務省



埼玉県経済③ ～地価動向～

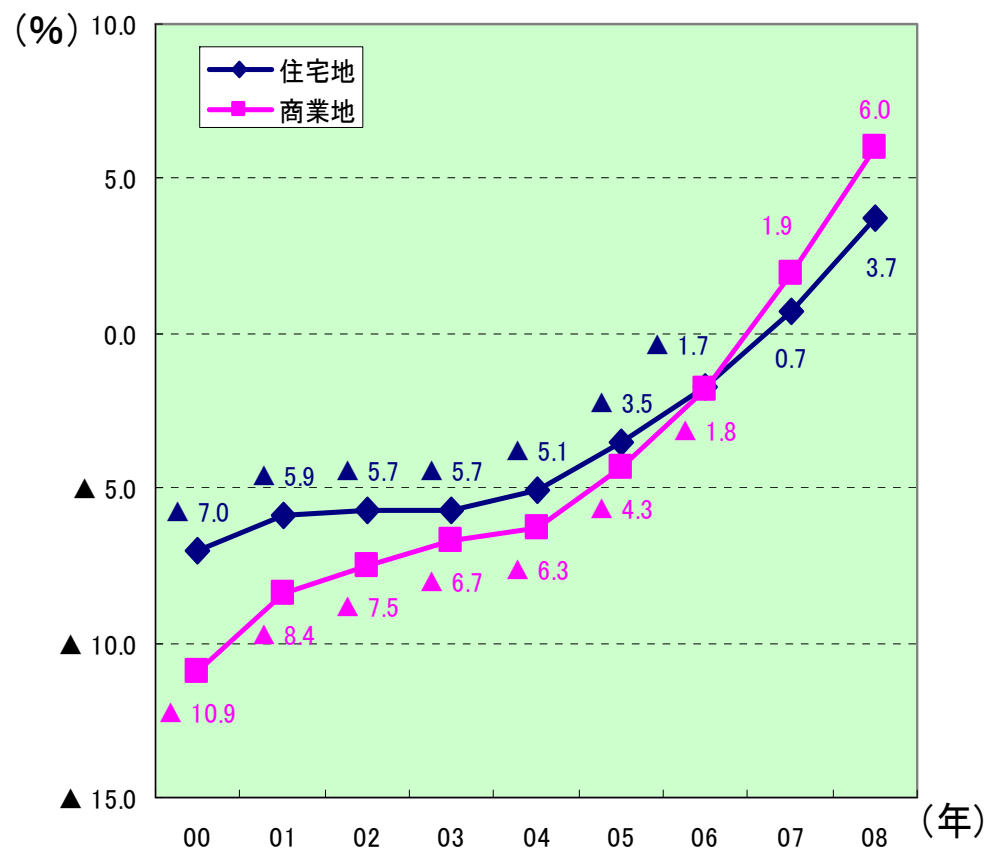
■基準地価（埼玉県）

毎年7月1日を基準とした県内全域の平均変動率の推移



■公示地価（埼玉県）

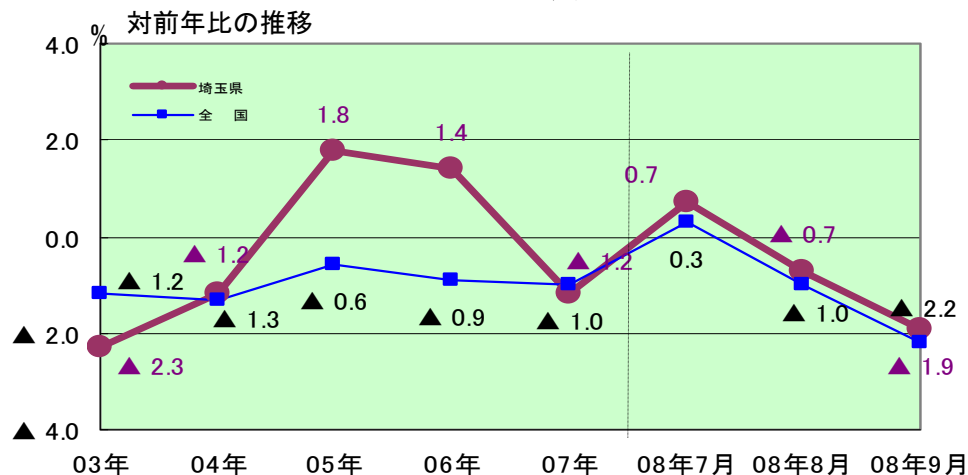
毎年1月1日を基準とした県内全域の平均変動率の推移





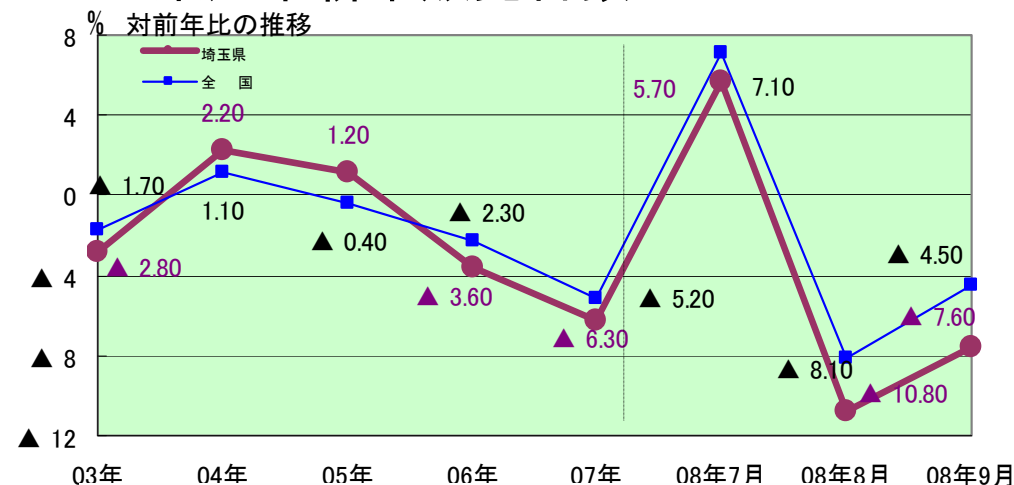
県内経済指標① ～販売指数等～

■大型小売店販売額



	大型小売店販売額			
	埼玉県		全国	
	億円	前年比 %	億円	前年比 %
03年	10,626	▲ 2.3	217,593	▲ 1.2
04年	10,500	▲ 1.2	214,672	▲ 1.3
05年	10,687	▲ 1.8	213,284	▲ 0.6
06年	10,836	▲ 1.4	211,450	▲ 0.9
07年	10,956	▲ 1.1	211,988	▲ 0.3
08年7月	947	▲ 0.7	18,661	▲ 0.3
08年8月	849	▲ 0.7	16,531	▲ 1.0
08年9月	828	▲ 1.9	15,583	▲ 2.2

■乗用車新車販売台数



	乗用車新車販売台数			
	埼玉県		全国	
	台	前年比 %	台	前年比 %
03年	245,763	▲ 2.8	4,707,696	▲ 1.7
04年	251,061	▲ 2.2	4,760,705	▲ 1.1
05年	254,045	▲ 1.2	4,740,661	▲ 0.4
06年	244,819	▲ 3.6	4,633,847	▲ 2.3
07年	229,429	▲ 6.3	4,392,774	▲ 5.2
08年7月	20,072	▲ 5.7	382,797	▲ 7.1
08年8月	13,116	▲ 10.8	254,795	▲ 8.1
08年9月	20,018	▲ 7.6	396,894	▲ 4.5

出所：経済産業省、日本自動車販売協会連合会

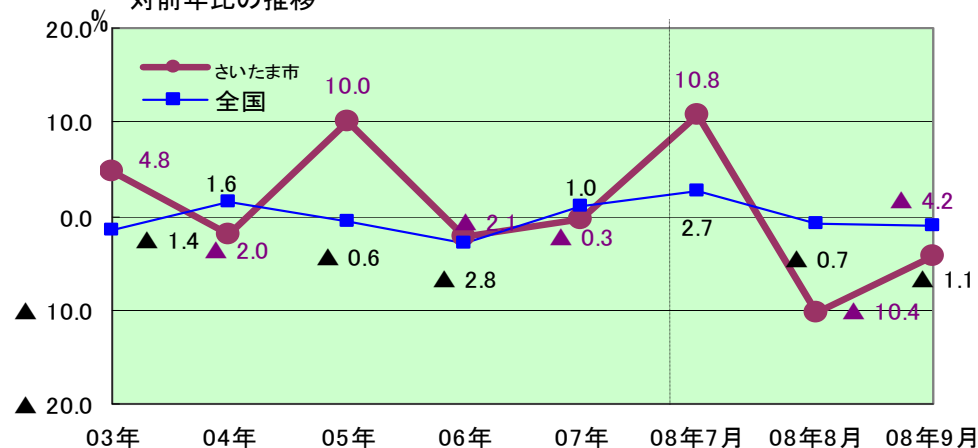
詳細につきましては、ぶぎん地域経済研究所のホームページ (<http://bugin-eri.co.jp>) をご参照ください。



県内経済指標② ～消費支出等～

■1世帯あたり消費支出額

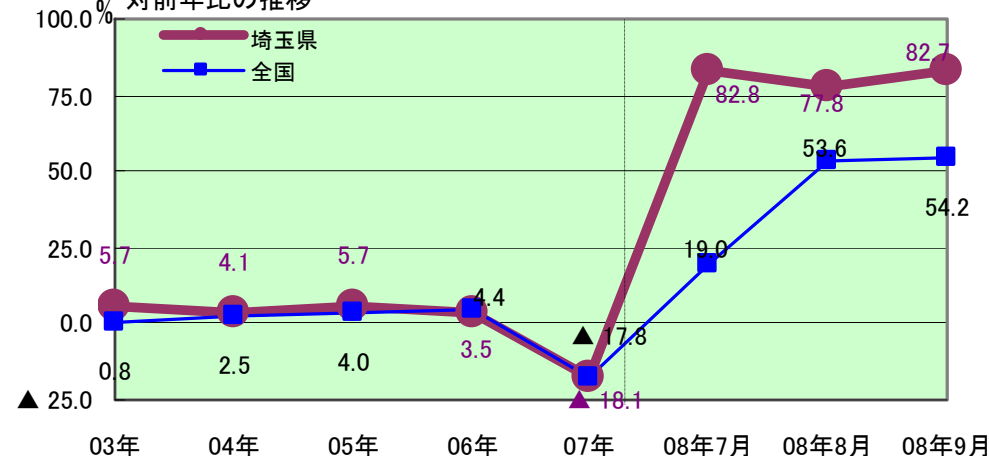
対前年比の推移



	1世帯当たり消費支出額			
	さいたま市勤労者世帯		全国勤労者世帯	
	円	前年比 %	円	前年比 %
03年	348,199	4.8	326,566	▲ 1.4
04年	341,153	▲ 2.0	331,636	1.6
05年	375,165	10.0	329,499	▲ 0.6
06年	367,211	▲ 2.1	320,231	▲ 2.8
07年	366,154	▲ 0.3	323,459	1.0
08年7月	404,007	10.8	330,483	2.7
08年8月	327,886	▲ 10.4	322,501	▲ 0.7
08年9月	310,251	▲ 4.2	307,778	▲ 1.1

■新設住宅着工戸数

対前年比の推移



	新設住宅着工戸数		新設住宅着工戸数	
	埼玉県		全国	
	戸	前年比 %	戸	前年比 %
03年	69,284	5.7	1,160,083	0.8
04年	72,126	4.1	1,189,049	2.5
05年	76,236	5.7	1,236,175	4.0
06年	78,933	3.5	1,290,391	4.4
07年	64,667	▲ 18.1	1,060,741	▲ 17.8
08年7月	6,426	82.8	97,212	19.0
08年8月	5,961	77.8	96,905	53.6
08年9月	7,206	82.7	97,184	54.2

出所：総務省、国土交通省

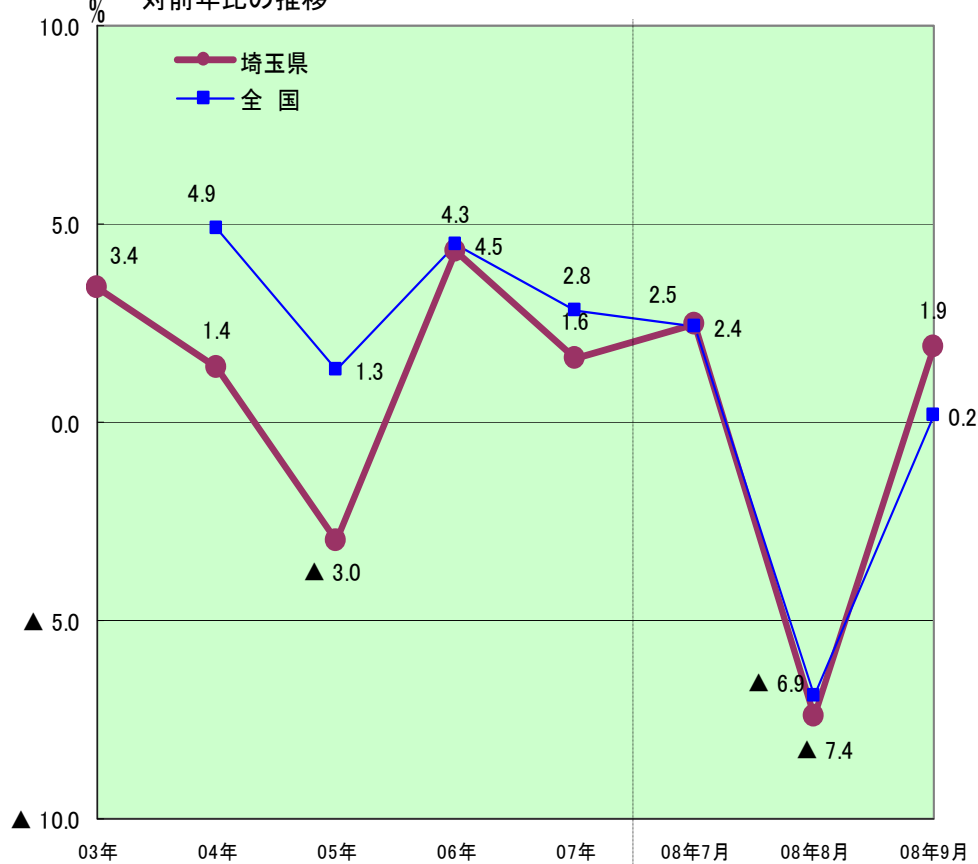
詳細につきましては、ぶぎん地域経済研究所のホームページ (<http://bugin-eri.co.jp>) をご参照ください。



県内経済指標③ ～生産指数等～

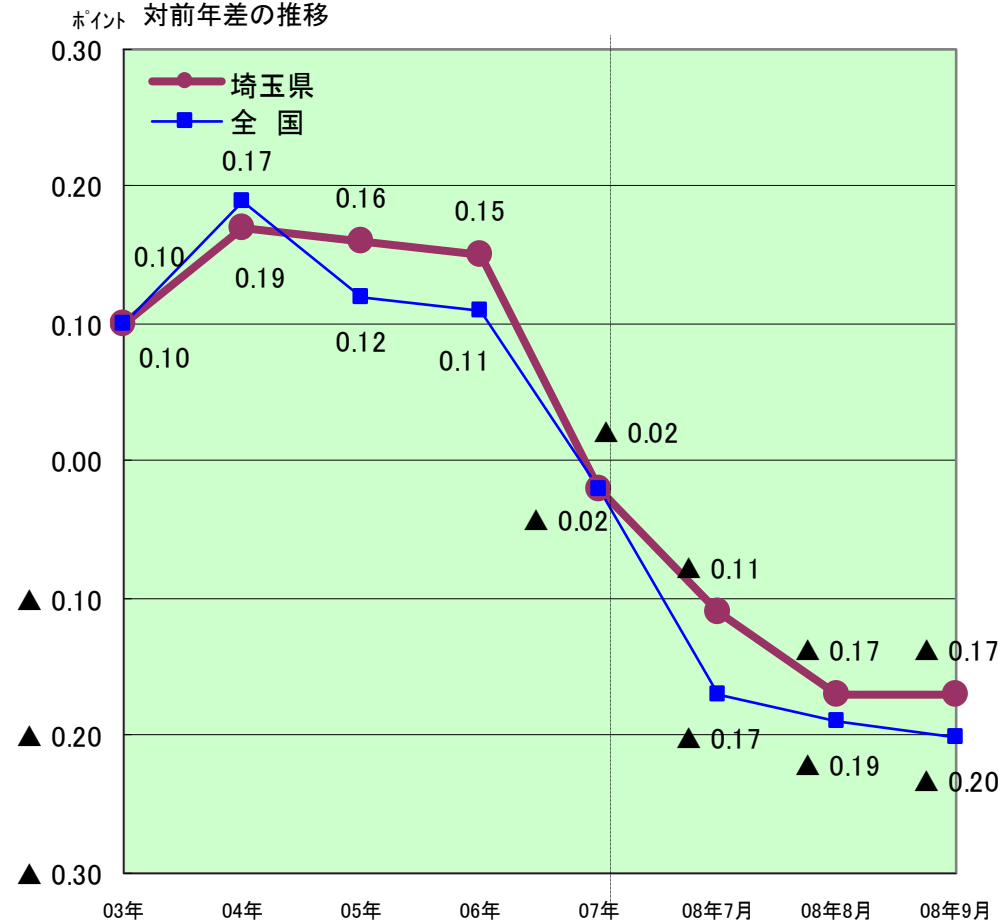
■ 鉱工業生産指数

対前年比の推移



■ 有効求人倍率

対前年差の推移



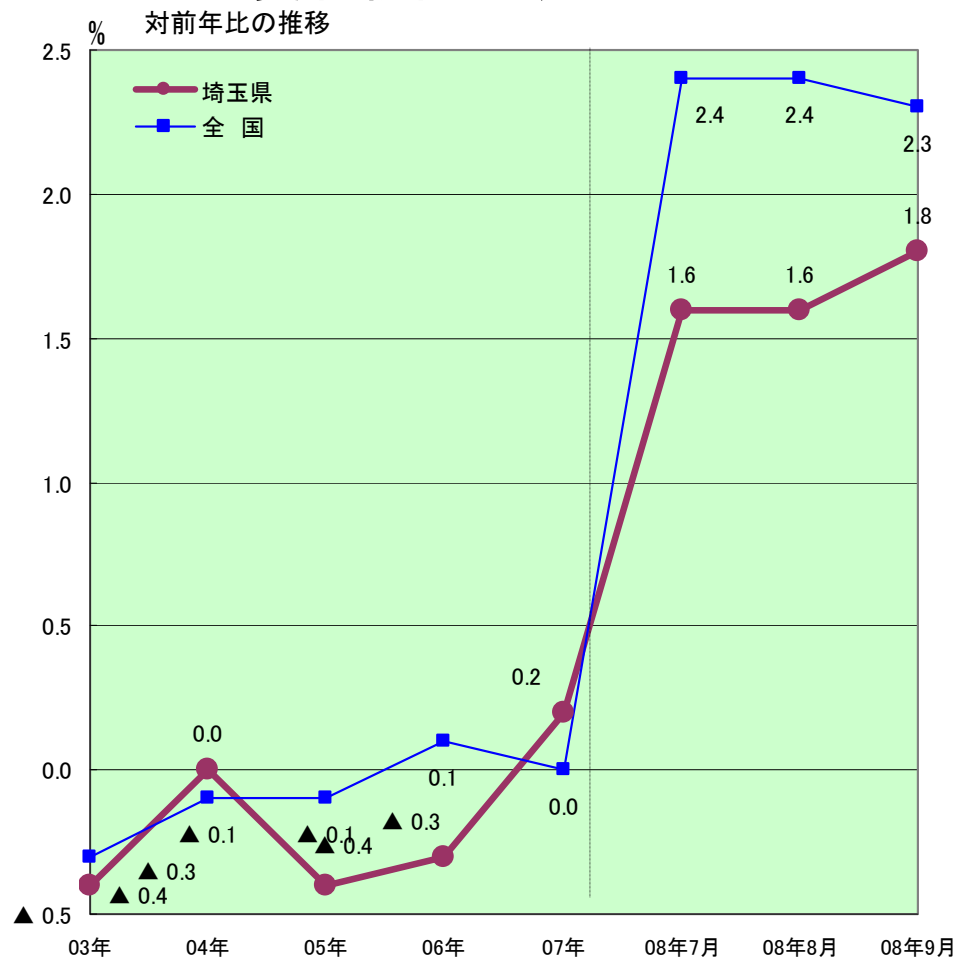
出所：経済産業省、厚生労働省、埼玉県

詳細につきましては、ぶぎん地域経済研究所のホームページ (<http://bugin-eri.co.jp>) をご参照ください。

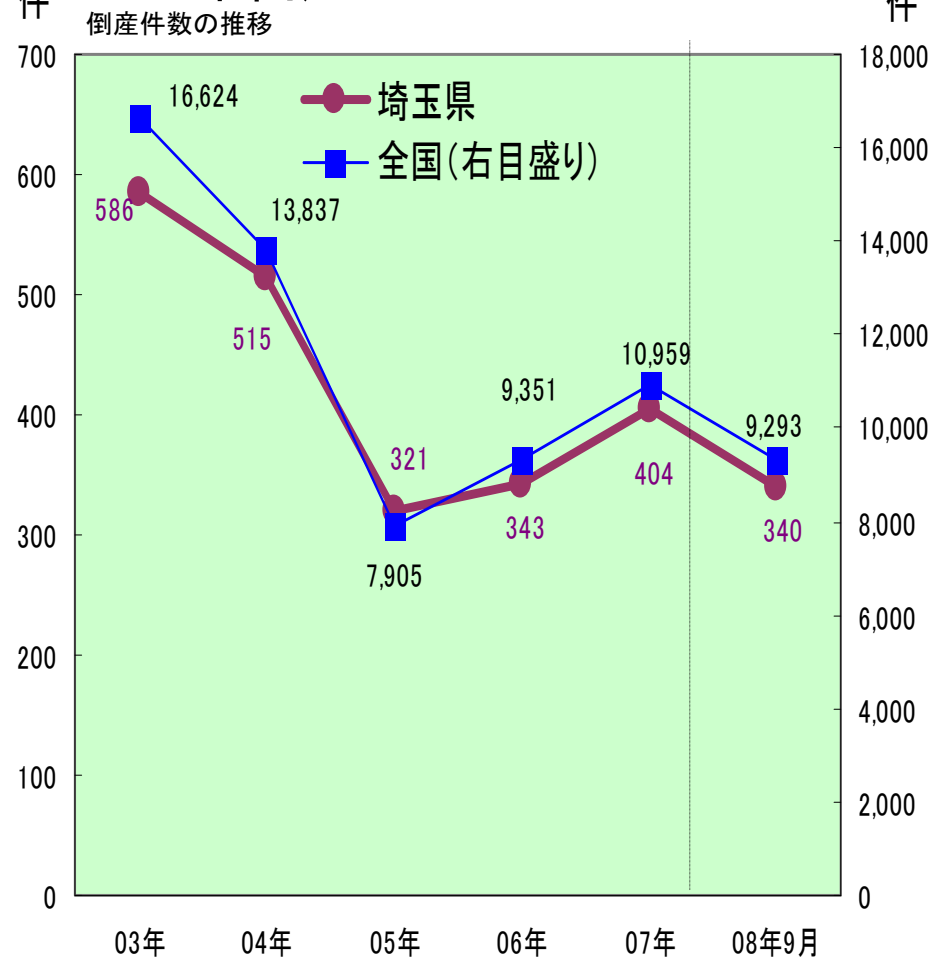


県内経済指標④ ～その他～

■ 消費者物価指数



■ 企業倒産



出所：総務省、埼玉県、帝国データバンク

詳細につきましては、ぶぎん地域経済研究所のホームページ (<http://bugin-eri.co.jp>) をご参照ください。

■会社概要 (2008年9月末日現在)

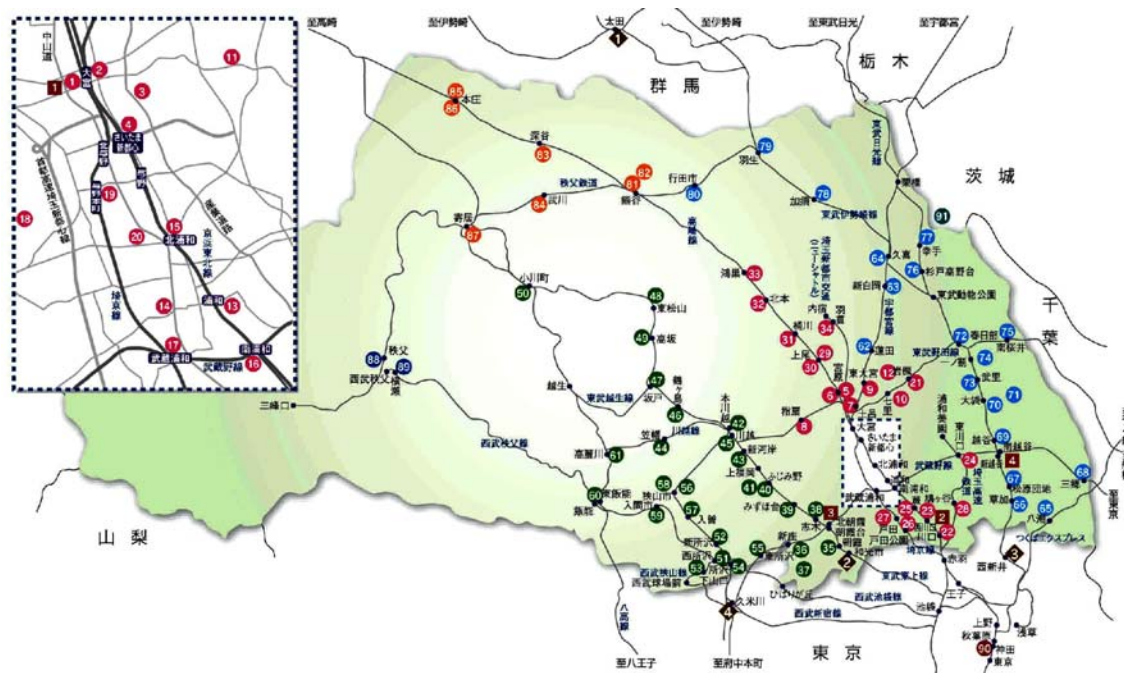
設立 1952年(昭和27年)3月6日
 本店 さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8
 従業員数 2,105名
 資本金 457億円
 有人店舗 91か店 (県内89、県外2)
 店舗外ATM 123か所
 ATM・CD設置台数 472台



■経営理念

「地域共存」「顧客尊重」を永遠の企業理念とし、埼玉の地元銀行として総合金融サービスの向上に努め、地域経済・社会の発展に貢献する。

■店舗配置図





当行データ① ～貸出金の推移～

末残

(単位: 億円)

	04年/3月	04年/9月	05年/3月	05年/9月	06年/3月	06年/9月	07年/3月	07年/9月	08年/3月	08年/9月
	15/下	16/上	16/下	17/上	17/下	18/上	18/下	19/上	19/下	20/上
総貸出金	19,476	20,087	20,896	21,665	22,681	23,413	24,515	25,419	26,350	26,471
一般貸出金	17,856	18,548	19,369	19,996	21,059	21,552	22,446	23,114	23,938	24,003
事業性	10,872	11,091	11,370	11,544	12,176	12,448	12,995	13,306	13,770	13,421
外貨貸出金	8	9	9	9	1	1	1	1	1	0
非事業性	6,983	7,457	7,999	8,452	8,883	9,104	9,451	9,808	10,168	10,582
個人ローン	6,402	6,902	7,464	7,948	8,451	8,688	9,036	9,403	9,765	10,183
地公体貸出	661	633	630	680	740	808	1,099	1,339	1,433	1,393
特殊貸出	960	906	898	990	882	1,053	970	966	980	1,075
貸出金シェア(%)	12.32	12.57	12.74	12.90	13.26	13.46	13.93	14.30	14.53	14.82

平残・利回り

(単位: 億円)

	04年/3月	04年/9月	05年/3月	05年/9月	06年/3月	06年/9月	07年/3月	07年/9月	08年/3月	08年/9月
	15/通期	16/上	16/通期	17/上	17/通期	18/上	18/通期	19/上	19/通期	20/上
総貸出金	18,714	19,616	20,007	21,009	21,488	22,569	23,102	24,563	25,018	26,189
一般貸出金	17,029	17,994	18,423	19,355	19,878	21,026	21,346	22,325	22,720	23,738
事業性	10,496	10,843	11,013	11,197	11,500	12,062	12,266	12,759	12,984	13,418
外貨貸出金	8	8	8	9	9	1	1	1	1	0
非事業性	6,533	7,151	7,410	8,158	8,378	8,964	9,080	9,566	9,736	10,320
個人ローン	5,908	6,578	6,844	7,632	7,890	8,540	8,658	9,147	9,327	9,921
地公体貸出	651	652	655	687	694	759	801	1,222	1,302	1,443
特殊貸出	1,034	971	929	968	916	784	954	1,016	996	1,009
貸出金利回り	2.179%	2.115%	2.100%	2.023%	2.003%	1.966%	1.994%	2.088%	2.114%	2.090%



当行データ② ～預金等の推移～

末残		(単位: 億円)									
		04年/3月	04年/9月	05年/3月	05年/9月	06年/3月	06年/9月	07年/3月	07年/9月	08年/3月	08年/9月
		15/下	16/上	16/下	17/上	17/下	18/上	18/下	19/上	19/下	20/上
預金総体		27,121	27,597	28,045	28,425	28,806	29,159	29,650	30,079	30,432	30,793
円預金		27,046	27,520	27,948	28,343	28,746	29,097	29,601	30,024	30,349	30,711
	流動性	13,436	13,926	14,413	14,748	15,661	15,799	15,986	15,905	15,893	15,421
	個人	9,259	9,674	10,049	10,309	10,632	10,766	11,043	11,002	11,054	10,999
	法人	4,177	4,252	4,364	4,439	5,029	5,033	4,943	4,903	4,839	4,422
	固定性	13,610	13,594	13,535	13,595	13,085	13,298	13,615	14,119	14,456	15,290
	個人	11,652	11,616	11,607	11,520	11,251	11,273	11,392	11,744	12,271	12,664
	法人	1,958	1,978	1,928	2,075	1,834	2,025	2,223	2,375	2,185	2,626
外貨預金		75	78	98	82	61	62	49	55	83	82
個人預金		20,975	21,357	21,743	21,900	21,933	22,094	22,478	22,790	23,397	23,734
法人預金		6,146	6,240	6,302	6,525	6,873	7,065	7,172	7,289	7,035	7,059
譲渡性預金		115	86	46	15	150	374	685	1,101	1,106	790
預金等合計		27,236	27,683	28,092	28,441	28,957	29,533	30,336	31,180	31,538	31,583
県内シェア(%)		10.59	10.72	10.86	10.95	11.02	11.07	11.11	11.24	11.21	11.23

平残・利回り		(単位: 億円)									
		04年/3月	04年/9月	05年/3月	05年/9月	06年/3月	06年/9月	07年/3月	07年/9月	08年/3月	08年/9月
		15/通期	16/上	16/通期	17/上	17/通期	18/上	18/通期	19/上	19/通期	20/上
預金総体		26,488	27,316	27,485	28,141	28,290	28,766	28,860	29,551	29,770	30,362
円預金		26,413	27,238	27,401	28,053	28,212	28,702	28,802	29,504	29,717	30,277
	流動性	12,936	13,591	13,787	14,419	14,679	15,490	15,507	15,672	15,610	15,436
	個人	8,889	9,443	9,619	10,117	10,314	10,765	10,851	11,080	11,092	11,125
	法人	4,048	4,148	4,168	4,302	4,365	4,726	4,656	4,593	4,519	4,312
	固定性	13,477	13,647	13,614	13,633	13,532	13,211	13,294	13,831	14,107	14,841
	個人	11,668	11,649	11,637	11,601	11,509	11,235	11,269	11,587	11,811	12,435
	法人	1,809	1,998	1,978	2,033	2,024	1,976	2,026	2,245	2,295	2,406
外貨預金		74	77	84	88	78	64	58	46	53	85
個人預金		20,620	21,159	21,329	21,795	21,891	22,064	22,174	22,706	22,947	23,634
法人預金		5,868	6,157	6,157	6,346	6,399	6,702	6,687	6,845	6,823	6,728
譲渡性預金		91	112	86	36	33	253	393	913	965	1,069
預金等合計		26,579	27,428	27,572	28,177	28,323	29,019	29,254	30,465	30,736	31,431
預金等利回り		0.039%	0.029%	0.029%	0.031%	0.030%	0.059%	0.102%	0.245%	0.269%	0.302%
預金利回り		0.039%	0.029%	0.029%	0.030%	0.030%	0.058%	0.100%	0.229%	0.248%	0.282%



当行データ③ ～有価証券の状況～

末残

(単位: 億円)

	04年/3月	04年/9月	05年/3月	05年/9月	06年/3月	06年/9月	07年/3月	07年/9月	08年/3月	08年/9月
	15/下	16/上	16/下	17/上	17/下	18/上	18/下	19/上	19/下	20/上
有価証券	6,016	6,103	6,114	6,372	6,460	6,368	6,099	6,024	5,232	5,041
国債	2,220	2,153	2,428	2,564	2,559	2,347	1,948	1,985	1,570	1,675
地方債	1,113	1,098	1,094	1,096	1,032	1,188	1,240	1,216	1,214	1,195
社債	1,195	1,226	1,258	1,234	1,177	1,241	1,387	1,406	1,304	1,251
円建外債	532	668	490	468	523	469	411	379	316	252
外貨建債券	228	226	139	145	150	131	134	115	44	5
株式	479	474	477	587	718	671	666	591	482	408
その他	249	258	228	279	302	321	314	332	300	252
有価証券利回り	1.203%	1.237%	1.209%	1.284%	1.462%	1.473%	1.547%	1.503%	1.480%	1.233%

評価損益

(単位: 億円)

	04年/3月	04年/9月	05年/3月	05年/9月	06年/3月	06年/9月	07年/3月	07年/9月	08年/3月	08年/9月
	15/下	16/上	16/下	17/上	17/下	18/上	18/下	19/上	19/下	20/上
評価損益計	127	120	181	239	246	202	225	127	2	△ 56
うち株式	107	79	116	203	317	234	240	164	58	3
うち債券	11	39	59	18	△ 76	△ 35	△ 32	△ 32	△ 10	4
(うち変動債)	△ 2	17	19	9	△ 39	△ 21	△ 22	△ 35	△ 36	△ 9



当行データ④ ～預り資産・自己資本の状況～

預り資産

(単位: 億円)

	04年/3月 15/下	04年/9月 16/上	05年/3月 16/下	05年/9月 17/上	06年/3月 17/下	06年/9月 18/上	07年/3月 18/下	07年/9月 19/上	08年/3月 19/下	08年/9月 20/上
預り資産	1,292	1,736	2,265	2,742	3,260	3,802	4,304	4,779	5,026	5,279
投信	664	765	882	1,047	1,246	1,438	1,631	1,838	1,813	1,814
国債	437	719	1,046	1,237	1,440	1,661	1,826	1,941	2,076	2,176
年金保険	191	252	337	458	574	702	845	999	1,137	1,287

自己資本

(単位: 億円)

	04年/3月 15/下	04年/9月 16/上	05年/3月 16/下	05年/9月 17/上	06年/3月 17/下	06年/9月 18/上	07年/3月 18/下	07年/9月 19/上	08年/3月 19/下	08年/9月 20/上
自己資本総額	1,379	1,399	1,438	1,474	1,721	1,824	1,864	1,911	1,967	1,958
うちTier I	956	979	1,010	1,060	1,306	1,357	1,403	1,458	1,489	1,458
うちTier II	424	421	428	415	415	467	464	456	480	502
控除項目	△ 1	△ 1	△ 1	△ 1	△ 1	△ 1	△ 3	△ 4	△ 2	△ 2
自己資本比率	9.32%	9.12%	9.27%	9.28%	10.21%	10.52%	10.51%	10.39%	10.34%	10.40%
Tier I 比率	6.46%	6.38%	6.51%	6.67%	7.75%	7.84%	7.91%	7.93%	7.83%	7.75%
分配可能額	195	218	249	299	364	416	461	516	548	516
繰延税金資産(	155	144	118	78	51	59	47	79	146	174